

会 報

第137号
(1998年10月)



関西ハーモニカ連盟

関西ハーモニカ連盟
会報 第137号

98年10月1日発行、98年9月16日発送

発行部数 300 毎年4、7、10、1月に発行（送付はそれぞれ前月中下旬）

関西ハーモニカ連盟

理事長 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三明町2-6-10
☎06 624-5606 FAXも同じ

副理事長兼事務局長

田中 祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町14-20
☎075 331-1033 FAXも同じ

副理事長兼編集局長

吉村 則次 〒591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201
☎0722 51-9398 FAXも同じ

事業部長 飛田 保雄 〒611-0031 宇治市広野町寺山17番地の79
☎0774 41-6568 FAX 0774 43-3789

指導部長 白鳥 達夫 〒577-0842 東大阪市大蓮東2-9-12
☎06 728-7951

技術部長 宇佐美 進 〒573-1155 枚方市招提南町2-7-15
☎0720 57-2077 FAXも同じ

組織部長 大石 喜一郎 〒567-0074 茨木市新郡山2-31-35
☎0726 41-2087 FAXも同じ

会計部長 後藤 貞男 〒596-0005 岸和田市春木旭町36-17
☎0724 41-0552 FAXも同じ

常任顧問 酒井 涼爾、吉森 正隆、平口 謙二、~~中村 忠夫~~、板村 忠重

特別顧問 森本 恵夫、齋藤 寿孝、徳永 延生、和谷 泰扶

常任理事 新井善久、今井康郎、入江章次、織田太郎、楠 陽児、吹上晴彦、
村上浩一、村田 潤、吉見 治、吉見 忠、渡辺 昇、和谷篤樹

会計監査 山村信彦

入会のご案内

入会費1000円、年会費（1-12月）個人5000円、賛助会員（業者）10000円

ハーモニカが好きなかたなら、吹くかた吹かないかた、聞くのが好きなだけのかた、複音愛好のかた、クロマチック愛好のかた、ブルースハープ愛好のかた、上手なかた下手なかた、上手になりたいかた、ニュースだけほしいかた、どなたでも入会できます。入会金と年会費をお近くの郵便局から次の指定振替口座に振り込みください。振込払込票の通信欄に「入会申込」と記入してください。

会員名簿（氏名、住所、電話番号）は公表いたします。

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

年度途中入会の方には、当年度のバックナンバーをお送りします。

この会報は、当連盟全会員のほか、地域単位で組織され活動しているハーモニカ各団体（連盟、協会、愛好会等）及び著名演奏家並びに関係各団体（新聞、放送各社、販売業者等）にもお送りしております。

会員は、本誌に無料で広告を掲載することができます。コンサートの宣伝、教室の受講勧誘、演奏グループのメンバー募集等にもご利用ください。

前号の発送についてお詫び。前号は6/15に封入を済ませ、6/16に宅急便業者に搬入する予定でしたが、宅急便業者との行き違いがあり、18日発送となってしまいました。配達に19～20日となってしまい、ご迷惑をかけた。今回からは、通常の郵便局による配達といたします。

関西ハーモニカ連盟 会報 98/10月号 目次

表紙 珍しいハーモニカ 左からハーモネック、ポリフォニア III コードモニカ、コーデット 20	写真 吉村則次	
裏表紙 ハーモニカだ!	製作 吉村則次	
関西ハーモニカ祭りご案内	事業部	3
写真ニュース ーコンサート等ー	編集局	4
ハーモニカ・カレンダー (行事の実績と今後の予定)	編集局	7
レターボックスー皆さんからのお便りー	編集局	9
コンサート・コンサート・コンサート	吉村 則次	16
第2回アジア太平洋大会 (マレーシア・クアラルンプール)	速報	
アジアからハーモニカのホットな風が吹く	特別顧問 齋藤 壽孝	17
複音考	特別顧問 森本 恵夫	21
公用語は「ニイ・ハオ」ー宮本一男氏が入賞ー	吉村 則次	23
森本恵夫氏がベスト・セレクションCD発売	編集局	22
徳永延生 SENRI JAZZ FESTA '98	編集局	22
歯のないはなしーとっておきの話 [10]	特別顧問 森本 恵夫	25
トンボ・ファミリークラブの「ハーモニカライフ」創刊	編集局	26
ハーモニカは宣撫工作の花形だった		
ーー楽しきかな、わがハーモニカ人生 (第31話)	酒井 涼爾	27
編曲は原譜から (特別寄稿)	池田 輝樹	30
編曲の適正価格は?	吉村 則次	30
各団体の活躍		
日本H芸術協会関西支部連合会コンサート	日本H芸術協会	
アンサンブルが華やかなムード	西田 幸司	31
保理江元子さんを聞きました	三好 理雄	31
岩崎重昭先生のすばらしい演奏	三木 キク子	32
仲間に入れていただきたい気持ち	作間 三男	33
関西ハーモニカポップス合奏団の活躍	関西Hポップス	
日本中国友好協会 で演奏、東大阪市楠根東小学校で演奏		34, 36
「みんなのハーモニカコンサート」を終えて		35
神港学園高校で演奏しました	西田 幸司	37
三田ハーモニカサークルが取材を受けました	西田 幸司	38
伊丹市立サンシティホールにハーモニカ教室誕生	編集局	39
NHKソフィアツルミ・ビッグバンド誕生	吉村 則次	40
ハーモニカ教室でアンケートを	吉村 則次	41
ハーモニカを吹いてぜんそくが完全に治った		
ー雑誌「壮快」に載ったハーモニカの効用	編集局	33
F I Hハーモニカコンテスト結果	編集局	39
白鳥達夫氏がアンサンブル教本を出版	編集局	40
98/10-12月研修会ご案内、修理がテーマ	指導部	44
世界ハーモニカ大会フランス1999、あと1年	編集局	45
同 予定審査員及びプレーヤー決定	編集局	46
新しいハーモニカCD等	吉村 則次	47
京田辺でコンサート (京都新聞)	編集局	48
故郷の調べーベスト・セレクション	特別顧問 森本 恵夫	49
新入会員紹介、住所変更、退会等	組織部	50
売ってます、ハーモニカとCD	吉村 則次	50
今、小学校、中学校で何が (NHC会報より)	吉村 則次	51
ドを吸うハーモニカ	吉村 則次	52
ハーモニカの詩 (楽譜)	編集局	52
飢餓のときにもハーモニカ、もり・けんがハーモニカ	編集局	53
マンガになったハーモニカのピート・ピーダスン	編集局	54

同封物

- ①関西ハーモニカ連盟主催ハーモニカ祭り (10/25) のプログラム
- ②追加速報版 第2回西日本ハーモニカコンテストの結果
- ③関西ハーモニカポップス定期演奏会のご案内 チラシ



関西ハーモニカ連盟主催
第9回ハーモニカ祭り

事業部長
(飛田 保雄)

恒例の当連盟主催のハーモニカ祭りを、次のとおり開催します。
奮ってご参加ください。詳細は、同封のプログラムをご覧ください。

日時 98/10/25 (日)

場所 守口市 エナジーホール

住所 守口市河原町8-22

電話 06 992-1276

最寄駅 京阪守口市駅、南へ歩3分、地下鉄谷町線守口駅から歩10分

主催 関西ハーモニカ連盟

入場料 無料

問い合わせ等 事業部長 飛田保雄 0774 41-6568 FAX 0774 43-3789

又は下記の連盟各実行委員へ

みなさまへのご注意

演奏中のお入り、席の移動、会場での飲食、おしゃべり等は慎んでください。

実行委員 (順不同)

仲村理事長、田中副理事長、吉村副理事長、飛田、大石、村上浩、宇佐美、
後藤、入江、吉見治 以上10名

以上

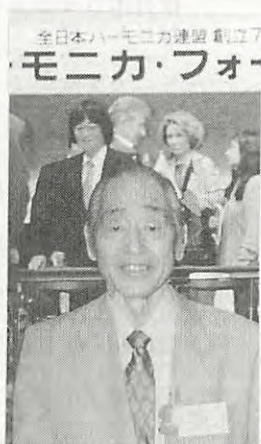
当連盟常任顧問、本年度日本ハーモニカ大賞受賞の
小林忠夫氏は、8月16日午前7時15
分、病気のため逝去されました。享年68歳

同氏のハーモニカ界及び当連盟に対する貢献は、高
く評価され、感謝され、永く思い出され、語り継が
れ、引き継がれて行くものと思います。

謹んでお悔やみ申し上げるとともに、ご冥福をお祈
り申し上げます。

関西ハーモニカ連盟

写真は98/4/26日本ハーモニカ大賞受賞式にて撮影編集局



全日本ハーモニカ連盟 コンサート
98-4-26 東京 日本青年館



小林 忠夫

(小林忠夫氏は98/8/16逝去されました。)



厚木チェリーズ



千賀 太郎



京都ハーモニカクワルテット



吉村 則次

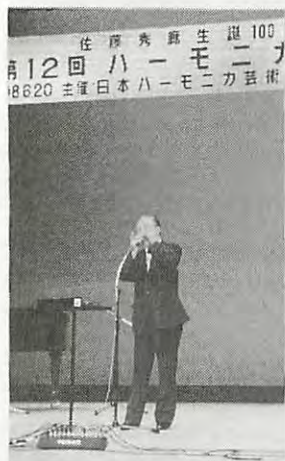


ジャン・ラブレ(フランス)

関西ハーモニカポップス友の会
 みんなのコンサート 98-5-28
 府立文化情報センター



日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会
 ハーモニカコンサート
 98-6-20 尼崎市アルカイクホール・オクト



理事長 岩崎 重昭



関西ハーモニカポップス



ハーモニクス大阪



吉村 則次



松田 幸一

98-5-11 ウメダ・ヒート・ビート



小林 忠夫 ハーモニカと落語のタベ

98-5-19 吹田メイシアター

小林忠夫氏は98/8/16逝去されました。

徳永延生ハーモニカ教室 発表会

98-6-7 国際楽器社ホール



三宅 由希子



入江 章次



辻 晋哉



木谷 悦子

==ハーモニカカレンダー==

- 5/19 火 小林 忠夫、ハーモニカと落語の夕べ、吹田メイシアター小ホール
落語は、桂九雀と桂紅雀（いずれも桂枝雀の門下）、出し物は次のとおりであった。
小林 忠夫 みかんの花咲く丘、桂紅雀 寄合酒、桂九雀 七度狐
小林 忠夫 黒田節、トルコ行進曲、子象の行進、天国と地獄序曲
桂九雀及び小林忠夫（三味線や太鼓に替わり、ハーモニカによるお囃子・伴奏）
題目「ハモニカ伝来」
全員合唱 上を向いて歩こう。その他トークもありました。
- 5/23 土 京都ハーモニカクワルテット、コンサート 大津市、しがぎんホール
- 5/28 木 関西ハーモニカポップス友の会「みんなのハーモニカコンサート」
府立文化情報センター、多目的ホール 24人（組）のかたが演奏されました。
今回は、従来と異なり、平日の午後に行われたにもかかわらず、夕方にやるよりも多い
約160人の聴衆があった。大石喜一郎氏の別記事及び写真ご参照
- 5/31 日 宇治ハーモニカカルテット コンサート 京田辺市新商工会館キララホール
主催 京田辺国際交流協会
- 6/6 土 もり・けん ハーモニカコンサート 箕面市立箕面文化センター
- 6/7 日 徳永延生ハーモニカ教室発表会及び徳永延生ライブ
心斎橋、国際楽器ホール ゲスト、越智順子(vocal)ほか
昼に行われた発表会には、同教室の生徒34人がピアノトリオをバック（一部カラオケ）
に演奏されました。そのうち当連盟の会員は次のとおり10名であった（出演順）。
山田清、大石喜一郎、滝沢博俊、川本健治、安田哲夫、吉村則次、古澤良亮、入江章次、
辻晋哉、木谷悦子
- 6/8 月 コンテスト委員会 開催時刻、参加者等確定した。
- 6/12 金 研修会 独奏指導の問題点 講師 指導部長 白鳥達夫 出席6名
- 6/20 土 11:30am 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催コンサート
尼崎市のアルカイックホール・オクト 48人（組）が出演、別記事及び写真ご参照
- 6/25 木 西田幸司 神港学園高校、ハーモニカ演奏鑑賞会にて演奏
- 7/4 土 15:00（客演）徳永延生、昭和の歌謡史パート2戦後（昭和21-30年）編
岸和田市文化会館マドカホール、リンゴの唄から青い山脈まで懐かしい歌の数々
会場（約600席）は、高齢者で一杯であった。別記事「コンサート」参照
- 7/5 日 14:00 京都ハーモニカクワルテット
滋賀県JR草津 草津近鉄百貨店 5F みどりの広場
- 7/5 日 20:00 京都ハーモニカクワルテット、リレー音楽祭inアトリウム
京都ブライトンホテル（上京区新町通中立売）
- 7/18 土 17:30 京都ハーモニカクワルテット、小さなオーケストラ〜ミニコンサート
京都、JEUGIA三条本店6F イベントスペースJスクエア
- 7/19 日 小林教室門下生、ハーモニカコンサート 大津市ジャスコ西大津店
- 7/23 木 和谷泰扶、中南米音楽祭、東京カザルスホール
- 7/24 金 6pm 研修会 合奏の問題点 講師 指導部長 白鳥達夫 7名出席
- 7/26 日 和谷泰扶セミナー、京都十字屋
編集局長は、中級に参加しました。参加人数は20人弱であった。
- 8/1 土 洛水ハーモニカ同好会、市政100周年記念 大津市びわこ競輪場
- 8/2 日 テレビ大阪「名曲物語」で、ロバート・ボンフィリオ（米）が「想いでグリーン・グリーン・グラス」をクロマチックとブルースハーブで吹いていた。写真参照
- 8/3 月 コンテスト委員会 開催 実施を1カ月後に控え、詳細を討議しました。
- 8/7（金）から9（日）マレーシア第2回アジア・パシフィック・ハーモニカ大会
当連盟では、副理事長の吉村則次氏及び会員の宮本一男氏が参加された。齋藤壽孝氏、
森本恵夫氏及び吉村則次氏による別記事及び写真参照
- 8/8 土 入江章次指導のグループ（日本童謡・唱歌響会ハーモニカ部）が同会のふれあい
コンサートで演奏、中之島公会堂
- 8/14 金 ハーモニカ祭り(10/25)申し込みを締め切った。同封プログラムのとおり

- 8/21 金 もり・けん氏、千里中央のA&Hホール
モンゴルの楽団演奏会「大草原の風を聞く」でハーモニカ演奏
- 8/23 日 エコーズ・グリーン六甲、合同発表会 西宮市甲東ホール
ソロ23、アンサンブルは、尼崎ハーモニカ・エコーズ、NHK神戸文化センターハーモニカアンサンブル等12、計35人(組)の大きな演奏会であった。
- 8/23 日 「作って鳴らそう、ハーモニカ！」アイフォニック・ワークショップNo.9
1日2時間の市民対象の教室 伊丹アイフォニックホール、講師 上本 洋
- 8/24 月 ハーモニカ祭り実行委員会 プログラム決定 同封別紙のとおり
- 8/27 木 尼崎ハーモニカ・エコーズ
南武庫之荘まちづくりサマーコンサート(尼崎市女性センター)で演奏
- 8/29 土 19:00 京都ハーモニカクワルテット、ムーンライトコンサート
てんびんの里文化学習センター(滋賀県神崎郡五箇荘町)
- 9/5 土 伊丹市立サンシティホール、クロマチック・ハーモニカ教室開講に伴う
デモコンサート 吉村則次
- 9/6 日 第2回西日本ハーモニカコンテスト 交野市ゆうゆうセンター
結果は折り込み別紙のとおり。講評等詳細は次号
- 9/13(日)~15(祭) 徳永延生ハーモニカ教室サマーセミナー
奈良県吉野郡下北山村上池原 下北山スポーツ公園、2泊3日ハーモニカ漬け
詳細は次号。

こ れ か ら の 予 定

- 9/18 金 ハーモニカ祭り開催に関する常任理事会
- 9/27 日 尼崎ハーモニカ・エコーズ 公民館まつり(大庄公民館)に出演
- 10/3 土 2pm 伊丹市立サンシティホール、クロマチックハーモニカ教室開講
99/3まで 講師 吉村則次
- 10/10 祭 会員の榎崎義男氏指導の教室の発表会 堺市泉ヶ丘 延寿荘
- 10/10 祭 徳永延生、千里ジャズフェスティバルに出演、よみうり文化ホール
4000円 問、06 878-1741 同実行委員会
- 10/17 土 3-5pm 研修会 「複音ハーモニカの調整と修理」
講師 入江章次氏 福田診療所 友遊館 研修会のお知らせ参照
- 10/18 日 京田辺市ハーモニカ同好会、京田辺市音楽連盟の音楽祭に出演
- 10/24 土 佐藤秀廊生誕百周年記念「佐藤ソロ・コンサート」東京
- 10/24 土 尼崎ハーモニカ・エコーズ
第13回たのしいハーモニカ発表会(尼崎市立大庄公民館)に出演
- 10/25 日 ハーモニカ祭り 守口市 エナジーホール 同封のプログラム参照
電話06 992-1276、京阪守口駅歩3分、地下鉄守口駅歩10分
- 10/25 日 日本ハーモニカ芸術協会(佐秀会)定期演奏会 東京ヤマハホール
- 11/3 祭 京田辺市ハーモニカ同好会、京田辺市文化祭に出演
- 11/7 土 関西ハーモニカポップス定期演奏会 淀屋橋朝日生命ホール
問、0726 95-0654 入江
- 11/14 土 会報99/1月号原稿締め切り
- 11/21 土 2pm~5pm 研修会 「クロマチックハーモニカの修理と調整」
講師 吉村則次氏 福田診療所 友遊館 研修会のお知らせ参照
- 11/23 祭 徳永ハーモニカ教室発表会及び徳永延生ライブ
心斎橋 国際楽器社ホール
- 12/5 土 2pm~5pm 研修会 「ハーモニカのリードの微調整と取り替え」
講師 吉村則次氏 福田診療所 友遊館 研修会のお知らせ参照
- 12/14 月 会報99/1月号発行 定期総会招集通知、年会費請求等
- 99/1/15 祭 定期総会(予定) 98/1月号会報で招集

99/10/7(木)~10(日) 世界ハーモニカ大会、フランスのドービル
2000年アジア太平洋ハーモニカ大会は、韓国ハーモニカ連盟が主催。日程場所等未定

Letter

レターボックス



会員等からのお便りと質疑応答
(到着した日にち順)

98-6-1

2000年世界ハーモニカ祭り イギリスのボネムスで2000年9月に

20世紀最後の世界ハーモニカ祭りは、2000年9月にイギリスのボネムス
(Bournemouth) で行う予定で進めています。

IHO (世界ハーモニカ連盟) 事務局 アート・ダーネ (オランダ)

98-6-1

卒業研究にハーモニカを

僕は、北海道東海大学芸術工学部4年在籍ですが、卒業研究にハーモニカに関すること
をやっています。特に昔から現在までに製造されたハーモニカの(ドイツのハーモニカ博
物館に展示されている物など)写真、ハーモニカの歴史を物語る文章や写真や、ハーモニ
カの構造を説明しているものなどを探しています。

北海道旭川市 守谷 陽児

(若いかたが、このようにハーモニカに興味を持ってくれることは非常に嬉しいこと
です。早速、私(吉村則次)が持っている資料(書籍、ビデオ、ポスター)をお貸ししまし
た。また、内外のメーカー及び団体の住所電話番号及びハーモニカに関する古い資料を持
っておられると考えられるかたの住所と氏名を送りました。上の要望に応えられるものを持
っておられるかたはご協力ください。

編集局)

98-6-16

小学生のブルースハーブ演奏者は

大阪で、小学生でブルースハーブを吹く人はいませんか。放送局からのお尋ねですが。

鈴木音楽産業(浜松)

(いません。

編集局)

98-6-17

トリオ・ライズナーのガーデンパーティは

35-6年前に、中古レコード店で見つけ手に入れたトリオ・ライズナーの「ガーデン
パーティ」というドーナツ盤、とても楽しい演奏で映画音楽のメドレー等が入っており
ましたが、紛失してしまいました。もし心当たりがあればご一報ください。

東京都日野市 横山 明生

センガ・タロウていくつ？

もっと聞きたい、また見たいものです。(4/26東京の日本青年館での演奏のビデオを見て)センガ・タロウていくつですか。

アート・ダーネ(オランダ)

(8歳です。最近リー・オスカーと一緒にリーダーアルバムを出しました。編集局)

98-6-25

90歳になりました(前号のレターボックスご参照)

(前略)7月7日で90歳です。今年は、記念出版を出して、祝賀会を教え子たちがやってくれます。「知識道具論」という本を出します。(中略)90歳を超えて生涯現役を貫くつもりです。出版社が「100歳まで生きていたら本をもう一度書いてください」と言ってくれました。保証はできませんが気持ちだけは張り切っています。(以下略)

徳永 至(大川市)

(90歳おめでとうございます。著書には、ハーモニカのことも述べられているでしょう。(書籍は、その後発行されました。ハーモニカとの係わりについても4ページにわたり記述されていました。)私は7月6日で63歳です。若ぞうです 吉村則次)

朝比奈 隆も90歳、練習も立って

現役最高齢の指揮者、朝比奈隆が7月9日、90歳の誕生日を迎えた。

「年齢は意識しません。丈夫だったら、八十でも九十でも百でも同じでしょ」

指揮台で足を踏み鳴らし、自らを奮い立たせるようにタクトを振る。練習では、若い指揮者でもいすに座って振ることが珍しくないが、朝比奈は本番はもちろん、練習でも立ったまま指揮をする。次の目標は95歳まで生きたイギリス生まれの指揮者、レオポルド・ストコフスキーだ。精力的な活動ぶりからすれば、ストコフスキーを超えるのも夢ではない、とファンらの期待が集まっている。

(98/7/10付朝日新聞夕刊より——編集局。私も練習のときは立ってやるようにしています。コツ・ソショウショウの防止になります。吉村則次63歳)

98-7-17

90歳になり荒城の月とロングロングアゴーを吹きました(二伸)

久留米で祝賀会を後輩や教え子(同氏は福岡教育大学名誉教授——編集局注)たちがやってくれました。100人ほど集まりました。KBCの田上さんが司会をやってくれました。

初めの挨拶の後、ハーモニカを演奏(荒城の月とロングロングアゴー)しました。

この会報に記載の久留島武彦さん、新井克輔さん、なつかしい名前です。(後記新井克輔氏のレターご参照——編集局注)。新井さんとジョイント・コンサートをやったのは丁度2年前です。

徳永 至(福岡県大川市)

98-6-25

ザイドルゾーン社製ハーモニカ

前号98/7月号p41「ハーモニカメーカーはいくつ？」記載のSEYDELの件、私も以前カタログ販売で見た会社です。

SEYDELは、カタカナでドイツ・ザイドルゾーン社と載っていました。私が見た広告のものは複音ハーモニカで、CとGの2面のもので、価格は1回払い12500円でした。

村越 克司（新潟県）

98-6-27

CASSハーモニカ

最近、全音階(Diatonic)の16穴のハーモニカを買いました。C. A. Seydel Sohne, Germany製で、Professional Richterと呼ばれ、カバーに頭文字のCASSと刻印があります。これについて詳しいことをご存じのかたはおられませんか。

セス・エイムス（アメリカ、メイン州）

（アメリカ・ハーモニカ・コレクターズ協会の会報より）

（村越さんの言われるザイドルゾーンのことと思われる。編集局）

98-7-4

任虹（レン・ホン）氏（中国音楽家協会、口琴分会会長） 没

任虹氏1998年4月10日逝去。87歳

齋藤 壽孝

（1988年10月、丁度10年前になりますが、中国の西安・北京ハーモニカ旅行に参加されたかたはご記憶のことと思います。

北京で大変お世話になりました。非常に人のいい、親切なおじいさん、という感じのかたでした。10月7日には、我々のホテルにお出でになり、吉森氏をはじめ、我々の演奏をじっくり聞いていただきました。そのとき、何家為（ホー・チア・イー）氏もともにお出でになり、演奏を聞かせていただきました。

翌8日、我々が上海向けに立つときには北京空港まで見送りに来てくれました。ご冥福を祈ります。



写真は、前列左から仲村眞、吉森夫人、吉森正隆、後列左から何家為、屋嘉比盛行、前田長男（故人）、任虹氏、吉村夫人、酒井涼爾、上本洋です。北京のホテルにて

編集局）

継続は力なり

これは、昔からのことばですが、久留島武彦先生という童話の大家から教わりました。ひとつのことをとことん貫いてやる。そうすればものになるということです。

とにかく、六十を過ぎてからも、だんだんうまくなるんですよ。毎日が勉強です。だいたい、いま目標にしているのが、一日平均35曲練習するということです。

高村先生の彫刻もそうですが、基礎が大事ですし、それから、そのあとの毎日の習練、これが大事です。

新井 克輔（複音ハーモニカ奏者—98/5/15岩手県花巻市第41回高村(光太郎)祭りの特別講演「高村光太郎先生の思いで」の記録より。編集局）

98-7-7

2001年はデンバーで

2001年のSPAH（アメリカハーモニカ協会）の大会は、コロラド州デンバーで行う予定で、進められています。SPAH会報より

（へえ、えらい早くから計画するものですね。まだ1999、2000、2001と3年先ですが。

編集局）

98-7-16

編曲の記事に興味を持ちました

前号の、森本恵夫氏及び吉村則次氏の「編曲」に関する記事を、面白く拝見致しました。私も、原稿を同封いたします（別ページに掲載しております）。又、ハーモニカの編曲についても、これから書いていこうと思っております。ご参考になれば、幸いに存じます。

毎月、京都や四国方面に約1週間前後、出張講習レッスンをしております。今後何かとよろしく願い申し上げます。

池田 輝樹（埼玉県草加市）

98-7-16

手持ちマイクの注意点は？

6/20のハーモニカコンサート（尼崎アルカニックホール・オクト）で、クロマチック・ハーモニカでマイクを手を持って演奏されているかたがありました。音が大きく、きれいに入りますし、私もクロマチックでやりたいと思います。どんなマイクを買ったらいのですか。
あるハーモニカ教室経由匿名様

手持ちマイクのいい点は

①ハーモニカとマイクの距離がいつも一定なので、マイクとの遠さを気にしなくてもいい。

身体を動かしても、立つ位置を変えても、問題ない。

②アンプのボリュームを上げても、ハウリング（ピーという耳障りな共鳴音）が出ない。

（ボリュームを下げているので、スピーカーから出た音を再びマイクが拾うことはない。

またマイクを手で囲っているので、他の音が入って来ない。したがって音を相当大きく

増幅できる。

悪い点

- ①ハーモニカとマイクの間には空気が少ないので、無味乾燥な生の音がもろに入る。壁やホールによる反響がない、ややもすると鼻の息や手の音も入ってしまう。したがって、音そのものをきれいに出すようにしなければならない。強弱もマイクとの距離による調節できないので、ハーモニカで出す音そのものに強弱をつけなければならない。残念ながら、いくら大きな拍手をいただいても録音には入らない。
- ②マイクをつかむことによほど慣れなければ、マイクが気になって、ハーモニカの演奏に影響する。

どんなマイクを買えばいいのか

お薦めは、アメリカのシユア社の **S M 5 8** というダイナミック・マイクです。(楽器店にあります)。あのトゥーツ・シールマンスも徳永延生さんも、このマイクを使っています。私もです。価格は、実勢で2万円ぐらいと思います。マイクに2万円は高いと思われるかたも多いと思いますが、マイクの善し悪しにより、あなたのハーモニカの音が大きく影響されます。音の入口にはいいものを、というのがP Aの鉄則です。

マイクは、用途により、ボーカル用と録音用があります。録音用は、たとえばコンサートホールの客席で録音するよなときのためのものであり、小さい音を捕らえるように感度を大きくしてありますから、手持ちに使うと音が大きすぎて、音が割れてしまいます。ボーカル用を使ってください。たいていの場合ダイナミック型です。電池は要りません。

録音用は、たいていの場合、コンデンサー型で電池を必要とします。電池が切れていれば、用を為しません。

仮に他社のものを使うにしても、この点は確かめてください。1点の音を捕らえるのですから、当然ステレオマイクは必要ありません。モノラルのものを買ってください。

アンプとスピーカーは

車をお持ちではなく、電車で老人施設等へ出向いて演奏したいとのことですから、「マイク端子」がついたラジカセが便利でしょう。(普通のステレオやラジカセはマイク端子がついていないのが通常ですから、ついていることを確認ください。)ラジカセならC Dやテープのカラオケも同時に使えます。

値段ははっても大きな出力のものを選ばれるといいでしょう。カラオケ用にエコーとイコライザーがついたものなどは、より好ましいと思います。

カラオケを使わず、ハーモニカの音だけを大きくしたいのなら、音の質から考えると、ラジカセではなく、マイクが直接入るアンプ内蔵のスピーカーが望ましいと思います。

ローランドのステレオ・マイクロ・モニターMA-9(定価13500円、重量右左で3.5kg、出力8W+8W、エコー付き)などいいと思います。

吉村 則次

九州には、**ハーモニーランド**というのがあるらしいですね。ハーモニカランドというのはないのでしょうか。西宮にはハモニ館というのがあります。

吉村 則次

(注、ハモニ館は、当連盟常任顧問の小林忠夫氏のスタジオです。)

98-7-22

「結婚前夜」にハーモニカを吹いたのは
98-7-22夜10時からのNHKドラマ「結婚前夜」では、クロマチック・ハーモニカがきれいに、たびたび流れていました。演奏していたのは誰でしょうか？

吉村 則次

98-7-17

日本及び世界ハモ界の発展向上に驚嘆

青い空と海、ハワイもようやく本格的な夏となりましたが、今年は温度も低く、さわやかな日々が続いています。(中略)

さて、最近のハモ界最先端のビデオをお送りくださり本当にありがとうございました。(編集局注、4/26の全日本ハーモニカ連盟フォーラムのコンサート及び昨年のトロシゲンでの世界コンテストのビデオ)

久しぶりに見る日本及び世界ハモ界の発展と向上にただ驚嘆するばかりで、拝見しました。こちらの会員にも巡回し見せています。大いに勉強させられ何か一端でも取り入れたいものと願っています。

こちらでは、来る7月26日(日)にハモ愛好者によるごく小規模な発表会を開く予定でいまその準備をしているところです。(以下略)

ハワイ 星 誉

98-8-2

同志社女子大学新島記念講堂で演奏します

我が同好会にとっては、大変大きな冒険ですが、皆の希望もあり、10/18京田辺市音楽連盟主催の音楽祭で演奏することになりました。目的がある方が練習に張り合いがあると思いますので、100名も上がれる大きなステージで、わが同好会デビューの会場としては不足なし！なんて強気になったりして……。

11月3日の京田辺市文化祭にも同じ曲で出演するつもりでおります。目的が出来ましたので、メンバーのかたはきっと齢や持病を忘れて頑張ってくれることでしょう。

保理江 元子

♪♪♪

当連盟の会員である藤本勇氏(奈良県桜井市)は、奈良生涯学習実践研究会の会長をしておられ、老人保健施設で講演や演奏をしたり、「悠遊ロマン・あすかり山甘樫丘コンサート」や「つば市張る遊び」(桜井市)というようなものを開いて、ハーモニカ演奏を取り入れたりされています。興味のあるかたはご本人へ(電話 07444 2-6281)。

九州ハーモニカ連盟では、7月12日(日)に「ハーモニカ・アンサンブル・セミナー」というものを福岡県大野城市の「まどかぴあ」というところで開催された様子。当連盟の安田哲夫氏(福岡市)も講師をされた様子。福岡県及び大分県には当連盟会員も多くおられますが、多分多数出席されたことと思います。

福岡市内および周辺には、ハーモニカサークルが多くあるようで、3/21(土)に初めての合同発表会を開かれたとのこと。参加サークルは、古賀サンリブHC(ハーモニカクラブ)、美和台HC、宗像ユリックスH教室、新宮H教室、岩田屋コミュニティカレッジ、板付H教室、えにしHC、等です。なお同日東京からオジョイメイ・トリオを招いてコンサートを開かれた由(会員の安田哲夫氏(福岡市)からのニュースによる――編集局)

98-5-31付読売新聞「わが母校」**桃山学院高校**より
会報98/4月号p43、会員の小林敬氏による「堀内孝雄様へ」ご参照

「今思えば運命的なきっかけだった」と歌手、堀内孝雄さん(48)は振り返る。

堀内さんらを支えたのは、当時の同部顧問でハーモニカ奏者でもある**小林敬**さん(63)(当連盟会員、編集局注)だ。「ドンキーズ」とジョイントでハーモニカを奏でながら音楽の指導をしたこともあった。部活動とは言い難い、楽器店など主催のコンテストに出場したがる堀内さんらを、「よそで腕を磨いてきたらええねん」と送り出してもくれた。

バンドは実力を着け、他校生が放課後の練習を見に来るようになった。音楽プロダクションから「プロにならないか」との誘いも受けた。メンバー6人は、そろって京都産業大に進み、アマチュアで活動を続行。71年12月、堀内さんは、バンド活動で知り合った谷村新司さん、矢沢透さんと「アリス」を結成し、以後次々と名曲を生み出していく。

小林敬さんが見守ったグループは、もう一つある。70年3月、1年生ばかりで結成された4人組のフォークバンド「フォークチーズ」だ。3年生の5月に大手レコード会社からプロデビューを果たし、桃高の4年先輩で、歌手、タレントのやしきたかじんさん(48)がいた京都のプロダクションに所属した。現役高校生のプロ活動をいぶかる教師がいる中で、小林敬さんは「人に迷惑をかけず、自分で責任を持てるなら、好きな事をすればいい」と励ました。(以下略)

編集局

山水隆丞リサイタル開催

当連盟の会員である神戸市の山水隆丞氏は、山水流詩舞の宗家家元をされており、8月9日(日)新神戸オリエンタル劇場で兵庫県、神戸市、神戸市教育委員会等の後援を受けて、第28回山水隆丞リサイタルを開催された由。

当連盟の会員の中に、このようにハーモニカ以外でも活躍されておられるのを知ったのは、非常に嬉しいことであった。

編集局

♪♪♪

吉村 則次

複音ハーモニカもほしい！
昭和の歌謡史パートⅡ戦後編
7/4 岸和田市文化会館マドカホール

岸和田市の教育委員会及び同市民文化事業協会が、シリーズものとして「昭和の歌謡史」と題するコンサートを開いておられる。

また毎回これにハーモニカの演奏を取り入れられていることは、我々にとって非常にうれしい。

今回は、その2・戦後（昭和21～30年）編として、開催された。前回は昨年「戦前編」として、開催された。来年は多分昭和30年代を取り上げるはず。

聴衆は、当然予想されたことではあるが、「リンゴの唄」や「山小舎の灯」を知っている、戦前生まれの50歳以上がほとんどと見受けられた。前回と異なり、宣伝が行き届いたためか、約600席の会場は一杯であった。「あざみの歌」や「水色のワルツ」には、私（62歳）も涙が出そうであった。

残念だったのは、50歳以上の人が若いときに必ずとっていいほど親しんだ、複音ハーモニカが聞けなかったことであった。聴衆はみんな、自分が得意になって吹いていた複音ハーモニカが聞けることを期待して来ていただろうし、「啼くな小鳩よ」「高原の駅よさようなら」や「青い山脈」などは、やはり複音ハーモニカでなくては、ということになる。

徳永延生氏のハーモニカは素晴らしいが、やはりこれらの曲には「少し違うな」という感じは、免れない。

それでは、なぜ岸和田市の教育委員会は、「複音ハーモニカ」を指定しなかったのか。

複音の奏者も、五線紙の楽譜を見てそれをすぐ移動ドで読み、適切なキーのハーモニカを取り上げて演奏できる技能を身につけ、いつでもこのような要望に対応できるようにしておくことが必要と思う。

楽譜を当日渡され、弦楽とブラスの約50名のオーケストラのバックで、初見（書見？）で演奏することに対応できるような演奏者が望まれる。

なお、プログラムには、この日演奏された37曲全部の歌詞が掲載されていた。著作権使用料等費用と手間がかかったことは思うが、非常にうれしく、また保存版としても役に立つものであった。ただし、この日の聴衆には、字が小さすぎたかも。

メロディーでつづる
昭和の歌謡史
パートⅡ戦後（昭和21年～昭和30年）編

アジアからハーモニカのホットな風が吹く！
マレーシアでのアジア大会に参加して――

特別顧問 齋藤 壽孝

《第2回アジア・パシフィック・ハーモニカ・コンテスト&フェスティバル》は、去る8月7日から9日まで、マレーシアの首都クアラルンプール近郊の衛星都市ペタリング・ジャヤのシビック・ホールで開催されました。

マレーシアで初めてのハーモニカの国際大会は、政府が後援する《マレーシア・ミュージック・フェア'98》の一環として開かれることになっていましたが、経済の不振から出展メーカーも少なく、ハーモニカのイベントの方が主役となってしまいました。

大会は、オープニングセレモニー、ガラコンサート、レセプション、コンテスト、セミナー、オープンマイクなど多彩な内容で、参加国もマレーシア、シンガポール、中国（北京、上海、香港）、台湾（台北、新竹）、韓国、日本、フィリッピン（オブザーバー）など第1回大会を上回りました。聴衆は延べ数千人にも達しました。

ガラコンサートでは、各国の一流プレーヤーが勢揃いしました。クロマチックでは、北京の何家義、香港の英皇五重奏団（'97年度アンサンブル部門世界チャンピオン）、複音ではシンガポールの周建沢、上海の黄敏千、台湾の揚樹林（HAP A理事長）など、アンサンブルでは、黄石口琴楽団（台北）、マレーシア100人ハーモニカオーケストラ、そして日本からは森本恵夫、岩崎重昭、齋藤壽孝、OJOYMAVトリオ、吉田有信、間中勘、小坂井雅俊、寺澤博義などの各氏が出演しました。

コンテストは、若い参加者が多く、会場は熱気にあふれていました。地元ということもあってマレーシア勢が大健闘、クロマチック部門はジュニア、シニアともほぼ独占という状況でした。前回大躍進の台湾勢は、これに押されて一步後退、日本勢は、複音ジュニア部門で中村直緒ちゃんが優勝、グループ部門では「アザレア・クワルテット」が1位となったのをはじめ、複音ソロ部門で水野隆元さんが第2位、10ホール部門で森沢郁夫さんが第3位、トリオ部門で「青葉トリオ」が第3位に入賞しました。

量的にも質的にも、その内容は高く、アジアは既に世界的水準に達していると言ってもいいのではないかと思います。

複音は勿論言うまでもありませんが、クロマチックでも本場トロシゲンのコンセルパトリウムの主任講師は日本人の和谷泰扶さんですし、アンサンブルでも「京都ハーモニカ・クワルテット」、「英皇五重奏団」など歴代チャンピオンは、アジアから輩出しています。

世界大会には、経済的理由から参加ができなかった人も、2年に1度行われるアジア大会には参加するチャンスがあります。それが、ますますアジアのハーモニカ熱を盛んにしているのだと思います。逆に言えば、アジア大会で優勝するのは、世界大会で優勝するより難しいとも言えるのです。

2000年の大会は既に韓国ソウルでの開催が決まり、マレーシアでは韓国勢の華麗なPRパフォーマンスが繰り広げられていました。そして、次の2002年は、ぜひ日本での開催を望みたいものです。（コンテストの結果は別紙のとおりです。）

第2回アジア・パシフィック・ハーモニカ・コンテスト結果

1 a 複音独奏ジュニア部門				
1、中村直緒	日本	Valsentino		Pf伴奏
2、謝宗穎	台北	小歩舞曲		
3、刘佳芬	台北	ハンガリア舞曲第1番		Pf伴奏
2 a クロマチック独奏ジュニア部門				
1、王順河	マレーシア	Picture of a Woman		Pf伴奏
2、刘佳芬	台北	Toledo		Pf伴奏
3、胡志強	マレーシア	天山牧歌		Pf伴奏
5 a トリオ・ジュニア部門				
1、武聖廟小学口琴楽団	北京	アラ伯風格協奏曲		
2、華夏未来小凡口琴楽団	天津	紅河谷		
3、華夏未来小凡口琴楽団②	天津	喜洋洋		
6 a グループ・ジュニア部門				
1、武聖廟小学口琴楽団	北京	单簧管波尔卡		
2、華夏未来小凡口琴楽団	天津	Do Re Mi		
3、武聖廟小学口琴楽団②	北京	伐木工波尔卡		
1 b 複音部門				
1、楊敬民	上海	William Tell		
2、水野隆元	日本	Zigeunerweisen		Pf伴奏
3、傅豪久	マレーシア	天国と地獄		
3 ダイトニック・ソロ（10ホール）部門				
1、王順河	マレーシア	Orange Blossom Special		
2、何志健	マレーシア	Train		
3、森沢郁夫	日本	Song of Juke		
2 b クロマチック独奏部門				
1、骆丽蓉	マレーシア	Picture of a Woman		Pf伴奏
2、陳俊祥	マレーシア	カルメン幻想曲		コンピュータ伴奏
3、何志健	マレーシア	ルーマニア狂詩曲		Pf伴奏
4 b デュエット部門				
1、曾奉基／林浩抔	香港	Adagio & Allegro from Sonata No. 1		
2、沈肇彰／張鍵宇	香港	Duetto No. 4 Op. 4		
3、陳俊祥／何志健	マレーシア	Sonata by Telemann		
5 b トリオ部門				
1、陳奕宏／王順河／林大叔	マレーシア	Granada		
2、張志鳴／蒲昌昱／許博尧	台北	Concerto in C Major RV452		
3、青葉トリオ（柳川優子、水野隆元、小林希代江）	日本	チャルダス		

6 b グループ部門 (4-6人)

- 1、アザレア・クワルテット (岩部道央子/柳川優子/井上初美、小林希代江)
日本 ウイリアム・テル序曲
- 2、張志鳴/陳鴻彬/蒲昌昱/許博堯 台北
トランペット協奏曲第3楽章
- 3、HK・キングス・カレッジ・ハーモニカ・バンド
(沈肇彰/曾奉基/林博杯/陳安升/郭志峰/馮瑞賢) 香港
カルメン・ファンタジー

7 小合奏部門 (7-14人)

- 1、HAPA代表団9人 台北 チャルダス
- 2、HKキングスカレッジOB会室内楽団12人 香港
In A Persian Market
- 3、Harmonic Reeds13人 シンガポール ギター協奏曲RV93第1楽章

8 大合奏部門 (15人以上)

- 1、シンガポール海南会館口琴隊 シンガポール 草原上 28人
- 2、HAPA代表団15人 台北 阿里山之歌
- 3、新竹教師口琴楽団 17人 台北・新竹 相思灯
- 4、ソウル・チルドレンス・ハーモニカ・オーケストラ 18人 韓国
Eres Tu
- 5、春苗口琴楽団21人 上海 長江之歌



少年少女大合奏



斎藤 寿孝氏



うらやましい100人の大合奏



復音で入賞の宮本一男氏



着物でがんばるオジョイメイ



チヨゴリで演奏する韓国勢

文化芸術観光大臣サバルディン氏本人が出席したアジア太平洋ハーモニカ大会
左は、主催者代表マレーシアの張氏
(現地の新聞より、宮本一男提供)

THE STAR SATURDAY August 8 1998



MAKING MUSIC... Sabbaruddin trying his hand at playing the harmonica while C.C. Chong of the Malaysian Harmonica Association looks on.

Local talent to be given priority

PETALING JAYA: Local talent and locally-made musical instruments will be promoted to reduce the dependence on foreign artistes and equipment.

Culture, Arts and Tourism Minister Datuk Sabbaruddin Chik said records showed that more than 200 foreign bands were employed as entertainers in lounges and hotels throughout the country.

"It is not that we want to deprive these (foreign) entertainers of their income but in these times, we need to look into ways of curbing the outflow of money.

"There are a lot of local talent to be

found and we must create a pool of entertainers who are professionals," he said after opening the second Asia-Pacific Harmonica Festival and Competition.

Sabbaruddin said the hosting of such events can help promote Malaysia as a tourism destination, not just in places but also for the arts and culture.

While the country can promote local musical instruments, he said, Malaysia was gaining recognition in the assembly of other musical instruments such as pianos and guitars.



開会式はマレーシア風



クロマチックで参加の

吉村則次氏

“複音考”

特別顧問 森本 恵夫 (よしお)

—昨年、台北で旗揚げした第1回アジア太平洋コンクールのあとを継ぎ、1998年8月7、8、9の3日間に亘り、マレーシアのクアラランプルール・シビック・ホールで第2回アジアコンクールが開催され、多くの成果を上げることが出来た。

出場者の年齢層も若く、演奏レベルの高さは予想以上で、それは驚きと喜びの交錯した感動を与えてくれた大会であった。

その細部に亙るレポートは、編集局にお願いするとして、アジア地域ハーモニカの主流となっている「複音ハーモニカ」についてふれてみたい。

複音37名は、カテゴリーの中で最も多く、審査は大会2日目(8月8日)に5名の審査員によって行われた。

現地系のマレーシアの人々は、殆どメイジャー1本組が多く、曲の内容はロール巻舌の小太鼓の擬音を入れたマレーシア民謡が多く、中にはDマイナーのチャルダッシュ舞曲をCとC#だけでベース入りで吹いたり、理解に苦しむ出場者もいて、その点日本の複音レベルの方が一步前進しているように思われた。

しかし、上位にランクされた人達の演奏については、重要な問題が提起された。

選手Aは、複音6本を使って、ウィリアム・テル序曲の終曲を含め、和音も結構正確に吹きこなした。(但し一部簡素化あり。)

選手Bは、複音9本を使い、ピアノ伴奏でチゴイネル・ワイゼンを見事吹きこなした。(但し一部音違いあり。)

選手Cは、複音7本を使って、天国と地獄を序奏も含めてダイナミックに吹き上げた。

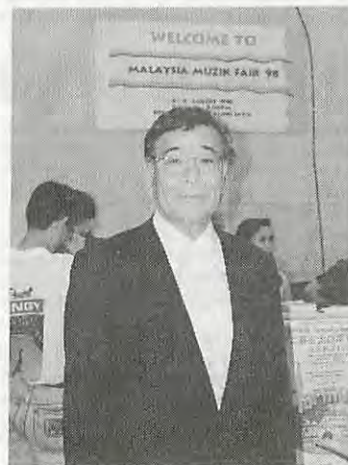
この3組の評価に当たって、順位をつけることは困難な作業だった。いずれも一般水準をはるかに超える技術、表現を示しているが、Bのチゴイネル・ワイゼンのみピアノ伴奏を伴い、他と演奏形態が異なっている点で、評価の仕方が違って来る。

つまり、伴奏を付けたことにより、リズム・和声面での音楽性は、はるかに充実されるが、伴奏をつけながらハーモニカを何本も使用する点と、ミストーンに対する減点との相殺をどのように取り扱いか問題となる。

演奏形態の違う演奏を同一視点で評価しなければならない矛盾を、どう処理してゆくかが問題点として残るのである。

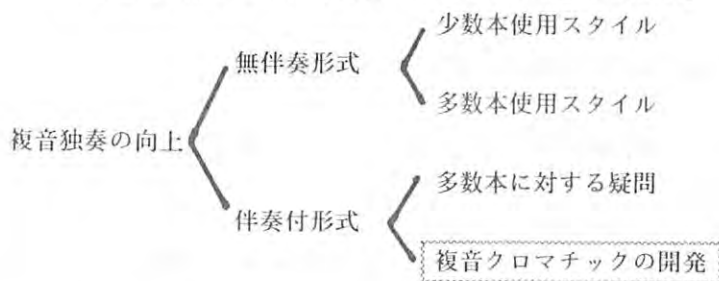
9月6日に第2回関西コンクールが開催されるが、この問題提起が間に合わないにしても、将来の課題として、複音部門の審査に伴奏付と無伴奏とを分けてゆかなければならないと考えるのだが、いかがなものだろうか。

ともあれ、複音ハーモニカを楽しみ、その音楽性を高めてゆくためには、幾多のクリアしなければならないソフト、ハード面があることを認識しなければならない。



今回のアジア大会を通じて、複音に焦点を当ててみると複音独奏も「伴奏付き時代」が到来することを予感せざるを得ない。

その時脚光を浴びるのが「複音のクロマチック」であろう。



従来の単音クロマチックに加えて、複音クロマチックが参加できれば、ハーモニカの演奏が飛躍的におもしろくなることは間違いない。

しかし言うは易しく、その製品化には幾多の困難が伴う。

ハード面の最低条件として

- 1、オクターブ奏法が可能なサイズ
- 2、バルブを使用しない構造

が要求されるだろう。

故ジェリー・ムラッドが、4オクターブ・クロマチック2本をドッキングさせて複音のクロマチックを使用していたが、息もれが多く、あまり実用的で無かったので、普及しにくい経緯があった。

私も試作したものがあるが、未だ100%納得出来ない現状である。

どなたか「複音クロマチック」の決定版をお造りになりませんか。

これが出来れば、ハーモニカの「ノーベル賞」ものですゾ。！！

~~~~~

**森本恵夫氏が  
ベスト・セレクションCD発売**

すでに第5集までの「わが心のハーモニカ」シリーズのCDを発行されておられる森本恵夫氏が、このたびベスト・セレクションとして、今までのいいものばかり23曲を集めてCDを発行された。レコード屋でどうぞ。

「故郷の調べ」森本恵夫ハーモニカ・ベスト・セレクション  
ビクターVICC60098 3045円

**徳永延生 SENRI JAZZ FESTA '98**

平成/10/10/10 祭 2:30と6:00の2回

よみうり文化ホール(地下鉄、千里中央すぐ)

4000円、問、06 878-1741 千里ジャズフェスティバル実行委員会

＝公用語はニイ・ハオ＝  
すごいマレーシアの若手  
亜細亜・太平洋ハーモニカ大会報告

吉村 則次

量質共世界大会を上回る

別途、特別顧問齋藤壽孝氏の報告のとおり、今回のアジア・太平洋大会は、マレーシアの若手のプレーヤーに圧倒された、という大会であった。

日本勢は、50名も参加しましたが、決して不調だったということではなく、多くの部門でマレーシアの方が上回った、ということであった。「複音は日本の一人舞台」という常識も破られました。

コンテストの出場者数は次のとおりで、数の上でも質の上でも、世界大会をはるかに上回るものであった。

少年少女組

|          |   |
|----------|---|
| 複音ソロ     | 8 |
| クロマチック   | 7 |
| 三重奏      | 3 |
| 重奏(4-6人) | 3 |

成人組

|            |    |
|------------|----|
| 複音ソロ       | 37 |
| テンホールソロ    | 6  |
| クロマチックソロ   | 23 |
| 二重奏        | 18 |
| 三重奏        | 15 |
| 重奏(4-6人)   | 11 |
| 小合奏(7-14人) | 11 |
| 大合奏(15人以上) | 5  |



快挙——宮本一男氏が入賞

当連盟からは、小生と宮本一男氏(神戸市)が参加、宮本一男氏は複音ソロで37人中の10位以内に入った(1-3位のみは氏名が発表されたが、4-10位は正式な順位は発表されなかった)。これは、37名中の上位約4分の1に入り、快挙であった。

小生は、クロマチックソロに参加したが、自分では満足の演奏であったにもかかわらず、マレーシア組に圧倒され、7位にも入れなかった。(クロマチックでは、21人中3分の1の7位までが入賞であった。)

すごい加影育華中学

マレーシアの人が各部門で多く入賞、そのうちセランゴール州(雪州)の加影育華中学



(日本でいう高等学校と見られる)にはいいクロマチックの指導者の先生がおられるらしく、その生徒がクロマチック、テンホールズ、トリオ部門に多く3位以内にはいった。

特にクロマチックのレベルは高く、少年少女組でマレーシアの人がピート・ピーダスの難曲「Picture of a Woman」(1991年世界大会の課題曲)や台湾の人が Toledo を演奏するものまでいたのには、あきれるしかなかった。

クロマチックでは、他の大会と異なり、クラシックとジャズが一緒のカテゴリーに入れられた。ジャズが数が非常に少ないためと思われる。上位入賞もピーダスの Picture of a Woman や Romanian Rhapsody、カ門幻想曲(カルメン幻想曲)等すべてマレーシアのクラシック演奏者であった。

## アラ伯风格協奏曲、巴谷特酋長序曲、 柴达斯舞曲 / 查尔达斯舞曲、塞维尔的理发师 序曲てなに？

アジア太平洋大会と言っても、オーストラリア等の国からの参加はゼロで、ほとんどが地元のマレーシアの中国系の人、新加坡(シンガポール)の中国系の人、北京、上海、台湾、香港、韓国等からのかたで、日本人と韓国人を除き、中国語が理解できるらしく、プログラムも司会も、入賞者発表も、わずかな英語を除き、ほとんど中国語で行われました。

したがって、我々にはチンブンカンブンなどところがありました。顔や背格好、髪の毛の色が我々と似たようなものばかりで、その点では親しみがありません。

ちなみに、上の曲名は、アランフェス協奏曲、バクダットの酋長の序曲、チャルダージュ(向こうでの発音はシャダス)、セビリアの理髪師序曲です。

## マレーシアのすごさは国全般的なものか、 一部地域に限られるのか

マレーシアのすごさは、上記及び齋藤壽孝氏の報告にも述べられたとおりであるが、これは国全般のことなのか、特定の地域だけのものか、非常に気になることである。

日本を除き、参加者の出身地は国名の表示ではなく、地名の表示であった。

プログラムには、マレーシアの檳城(ペナン)、雪州(セランゴール)、吉隆坡(クアラルンプール)、兰州(ランジュウ)等の文字が多く、また入賞者の名前の中にもこれらが多く見られます。

特に、クロマチックの部門では、雪州の加影育華中学の若い生徒及び檳城(ペナン)の名前ががみられ、マレーシアの他の地域はゼロでした。一方逆に複音部門には雪州のものは見られません。

これからみて、マレーシア全般としてハーモニカが盛んだとは推定しがたく、これらの2-3の地域に限られるのかと見られました。

## うらやましい100人の大合奏

大合奏の部門では、28人の海南会館口琴隊(新加坡口琴愛好者協会)が出演、また、コンテストではないが、ガラ・コンサートにはマレーシアの100人の馬來西亞百人口琴交響楽団(そのほとんどが若いクロマチック)が出演した。

日本の現状を見ると、反省すべき点も多い大会ではあった。

## 歯のないはなし

### とっておきの話 [ 1 0 ]

関西ハーモニカ連盟 特別顧問 森本 恵夫 (よしお)

男女を問わず、人間誰しも美しく生きたいという美学があります。

だから、自分の身体の欠陥について、あからさまに語るのは、恥部を人前にさらすのと同様に、えらく抵抗があるものです。

しかし、その抵抗に打ち勝って、話そうと決心したのは、それが何等かの形で皆さんのお役に立つかも知れないと信じたからにはほかなりません。

★ ★ ★

幼少の砌、朝起きると親父が井の中へ、はずした入れ歯を入れて洗っているのを見かけたことがあります。幼な心に、なんだかいけないものを見てしまったような気がしました。

遺伝もあるのか、甘いものが好きな私は、歯医者通いを絶やしたことがありませんでした。次から次へと虫歯が増え、さし歯から入れ歯へとエスカレートして、口の中はガタガタな有り様となってしまったのです。

一番困るのはハーモニカを吹くときです。ハーモニカを吹くとき、口の中はすごい運動をするものらしい、接着剤をつけても安定剤をつけても、入れ歯が踊ってしまって、まともな演奏が出来ないのです。固定するためには接着剤が良いのですが、これとても吹いているうちにネバネバが出て来て、これがハーモニカの中に入り込み、音が狂ってくるのです。

こんな状態の中で、コンサートやCDの録音をやって行くのですから、毎日が悪戦苦闘の連続でした。

平成9年8月、最悪の状態下でNHKの定期コンサートを迎えました。何としても「チゴイネル・ワイゼン」を成功させなくてはなりません。この曲は無伴奏で、クロマチックと複音の9本を使っての新しい試みの難曲なのです。

祈るような気持ちで吹いた結果は、予想外の出来ばえ、満員の客席からはアンコールの連呼、思い出に残るステージとすることが出来ました。

しかし、限界を感じた私は、一大決心をしました。生涯ハーモニカを吹くには、インプラント手術に踏み切らざるを得ないと思ったのです。

平成9年12月1日、東京飯田橋の日本歯科大学病院で、全身麻酔による3時間の手術が行われました。

歯茎を切り開き、あごの骨に穴を開け、6個のインプラントを埋め込むという大手術でした。

勿論、手術は成功しましたが、手術そのものより術後の歯の無い食生活と、演奏活動の中断の方がつらかったかも知れません。何しろ、骨に埋め込んだインプラントが安定して歯を植えることが出来るまで、最低6カ月の日程が必要とされるのです。毎日がひたすら辛抱の連続でした。

平成10年3月、横浜でコンサートを5月30日に開催してほしいという依頼を受けました。大変好条件の依頼であり、先方の期待も大きかったので、喜んで引き受けたものの、果たして歯の治療が間に合うか不安でしたが、大きなかけに踏み切ってみました。

失敗すれば、自分の恥だけではなく、主催者側の方々に迷惑をかけてしまいます。期日が

近づくにつれて不安は増大してゆきます。しかし今更引き返すことは許されません。

共演のピアノ、マリンバの方々とのリハーサルもどうかこなし、肝心の口の中は假歯の状態当日に臨みました。あとは神様、仏様まかせ、まな板のコイです。

コンサートは、超満員のお客様の暖かい拍手のうちに無事終了することが出来ました。

音響面と自分の演奏面での反省は多々ありましたが、どうやらインプラントを乗り越える見通しが出来たことは何よりの収穫であり、今後の自信につなげることが出来ました。

★ ★ ★

この項をお読みの皆さんは、未だ歯の悩みなどお持ちでない方が殆どだと思いますが、中には総入れ歯のため、ハーモニカの演奏を断念された方もいらっしゃると思います。

どうぞご自分の歯は最後の一本まで大切になさってください。と同時に、どのような状態になっても、最終的にインプラントという優れた医療技術がありますので、絶対ハーモニカはあきらめないで、吹き続けていただきたいと切に念願致します。

私の経験を通したこの項が、すこしでもお役に立てば幸いです。

いえ、お役に立たない状態であれば、それに越したことは無いのです。

ハイ、「歯の無い話」お粗末さまでした。

〔註〕インプラント(implantation)とは

人工歯根を意味し、純度100%のチタン金属を使用し、スウェーデンのイエテボリ大学が開発したものが最高とされています。

ハーモニカ関係者で、この治療を受けられた方は、名古屋で1名、東京で私を含めて3名おります。

## トンボ・ファミリークラブ T F C 「ハーモニカライフ」創刊

トンボ・ファミリークラブの情報誌「ハーモニカライフ」の創刊号(1998/7月号)が発行された。A4判8ページで、内容は次のとおり

全日本ハーモニカ連盟創立70周年記念コンサート、健康増進に役立つハーモニカ  
ディスカバー隠居、取り扱いに注意!!木製本体のハーモニカ、片手でも持てる小型コードハーモニカ、世界のトップ奏者に愛用されているトンボ・ハーモニカ  
ハーモニカ豆知識=リードの話(笙)、大石昌美のハーモニカひとくちメモ  
私のハーモニカライフ=八十の手習い、ハーモニカQ&A  
何でもハーモニカ講座=ベースの使い方、ハーモニカのイベント&情報(演奏会、ハーモニカ・サークル紹介、F I Hコンテスト結果、販売店紹介等)、大間違いのハーモニカ選び、ハーモニカ国際大会案内(マレーシア、フランス)、等々

入会申し込みは、トンボ・ファミリークラブへ 会費無料  
116-0013東京都荒川区西日暮里2-37-22 電話03 5810-6820

## 楽しきかな、わがハーモニカ人生

関西ハーモニカ連盟常任顧問  
関西ハーモニカポップス合奏団会長  
酒井 涼爾

<第13話>

ハーモニカは、宣撫工作の花形だった

### 戦場とハーモニカ

本誌に拙稿を書いて六年、13回を算するようになった。その間本誌の改編で一時休載することがあったが、その時神奈川県の岩崎重昭先生はじめ諸氏より「楽しみにしているから続けてくれ」との希望が度々あったので、前号より再び掲載することになった。

あと六カ月で八十歳に達しようという旧老兵の、戦場でのハーモニカにまつわる思い出話がなぜ望まれるのであろうかと、フト考えることがある。

それは殺伐とした戦場では、ハーモニカは人間性を取り戻す唯一の楽器であったし、常に死に直面（私も昭和18年8月1日、中国戦線で戦死と誤報されるほどの負傷をした）して純粋化している人間にとって、それがたとえハーモニカであれ音楽は至宝として、心の琴線に響いたものであった。

岩崎先生はじめ諸氏は、そんな私の思いに共感されていたのではあるまいか、と思ひめぐらしながら60年昔の古い従軍日誌を取り出してみるものであった。

さて昭和14年冬、高田歩兵30連隊の営門をくぐった私は（1年先輩に要領のよい元総理大臣田中角栄上等兵がいた）間もなく中国の戦線に出征した。

その時私の背囊には、小銃弾60発に匹敵する重量の6本のハーモニカ（C、C#、G、G#、CM、GM）が入っていた。

それは作戦行動の身には大きい負担であったが、その一本一本のハーモニカには分身のような愛着がこめられて手放すことができなかつた。物言わぬハーモニカは、苦しい戦場生活の中で、私を励ましてくれる最も良き友であり、肉親のような存在でもあった。

戦後半世紀を経た戦友の集まりで、いつも耳にする当時の私の印象は、  
☆まるで学生のようなだった。

（黒い学生服で入隊するのは珍しかったし、肋膜炎痕で再検査のため、連隊全員カーキ色の中に二日間一人黒い学生服で恥ずかしい思いをする。しかし、その後任官するころは逞しい張り切り小隊長と見られていたはず）

☆中国語が達者だった。

（東京外語で、中国語を、日大で中国近代史を専攻し、外務省の中国語試験にも合格していた）

☆ハーモニカがうまかった。

（宮田東峰先生の直弟子であり、入隊直前までミヤタハーモニカバンドの一員で、全日本ハモ連の三島毅男顧問とは並んで吹いていた仲）  
などであるが、私が勇敢であったとか、戦闘が上手だったとかの軍人としての自慢できる評価は、つい聞くことはない。

それでも私は戦場とは言え、ハーモニカに支えられて、心にゆとりと詩情をもって中国大陸を眺めることができたし、温かい気持ちで中国人に接することができた。そして60年後の現在中国研究会を主宰し、中国社会の移り変わりを追及しているのである。

その中国でハーモニカをめぐる話の中から、楽しい思い出を拾ってみよう。

### 戦場での宣撫工作とは

昭和15年秋、私達の舞台は中国湖北省の武漢市より西南へ約150キロ、漢水より更

に奥へ入った南河鎮の町に警備駐留していた。50キロ先の沔陽地区には、汪歩青將軍の指揮する敵第128師約1万が盤据して地盤を守り蠢動する様子もないが、私達の中退はこれに対峙し、整備するのであった。

その南河鎮は当時人口2000人ほどの小さな町で、農村と言った方がふさわしく、気候は良く、綿、落花生、野菜も豊富で、民心も安定し平和であった。僅か五カ月の駐留であったが、私の最前線勤務二年のうち最も平和な時期であったと言えよう。

私は、中隊指揮班に属し、幹部候補生の卵として勉強するゆとりはあったし、職務は情報宣撫係として、敵情収集の外は住民への宣撫工作が主な仕事であり、自分に最も得意とするもので、町の行政指導、小学校の援助、市場の開設もあるが、主要なものは新和平政府樹立や日本軍進駐の宣伝や医療活動による民心の把握であった。

この医療工作が最大の宣撫効果を上げたし、そのなかでハーモニカが思いがけない役割を發揮したのであるから、芸は身を助けるとはよくぞ言ったものである。それは後で述べよう。

さて、従軍中国に従事した人なら誰もが現認した筈であるが、中国民衆に外部疾患の多いのに驚かされる。例えば軍が百人の苦力を集めたとすると、そのうち30人から50人までは、トラホームで眼を赤くしたり白内障（そこひ）で白眼をむいたのや、風土病で首のまわりや頭に大きい瘤をつくったり、白雲や腫物で頭毛の抜けたもの、疥癬や湿疹で皮膚の崩れたもの、梅毒かと思われるもの等々、外見だけでも分かる病気のオンパレードである。とくに下腿潰瘍と言われる脚部の腫れ物は多く、見るも無残であるが慢性してか本人はあまり痛みは感じないらしく、蠅のたかる患部をむき出しにしたり、草の葉を貼りつけたりしている。

水が悪く、蠅やマラリヤ蚊が多い風土環境や、民衆に衛生観念が乏しいことに加えて、地方には医者らしきものも居らず、昔から言い伝えの素人療法によるものと思われる。

中隊の宣撫工作班は、私以下数名の兵士と二人の衛生兵であるが、最も成功したのは医療活動と言うことであろう。日中戦争中の日本軍の最大の善事を挙げるなら、各舞台も同様に行っていた民衆への医療活動であったと私は胸を張って言いたい。

### 宣撫を高めたハーモニカ

私の医療工作の思いつきは単純であった。私が親しくなった町の顔役の夫人が高いマラリヤ熱で苦しんでいるのを、衛生兵からもらった数粒のキニーネで忽ち快癒したことで絶大な信頼を得たことにあった。

早速町の中国家屋に診療所を開設したが、日本軍に馴染みのない民衆にとって日本兵に威怖があつてかあまりよいつかない。指揮班に属する喇叭手熊倉一等兵（剽軽もののラッパの熊さんとして本誌に度々登場した）が『俺のラッパの威力で集めてみせる』と意気込んで、顔を赤くして吹いて見せたが、民衆は遠くから覗くだけで近寄ろうともしない。

そこで登場したのが私のハーモニカである。当時の中国ではハーモニカは口琴として大都市にあるのみで、田舎町の農民には見たことも聴いたこともない平和的な可愛い楽器に、まず子供達が珍しがって集まり、やがて親達も寄ってきた。名曲も必要なければ演奏技術もいらず、ただ物珍しに聴いておればよいが、俄か仕込の中国民歌（秧歌ーヤンゴーと言われる農民の民謡）のようなものを吹くと、民衆は手拍子すら入るようになり、『班長大人がやっている』と安心して集まるようになった。こうなると無料診療は人気になるのは当然である。ハーモニカは中国奥地で花形になったわけである。

元来、近代的医療品を知らない民衆には、衛生兵が携行する簡単な薬でも忽ち快癒する効果があるが、戦場の衛生兵であるから外科的治療は慣れたもので、軽いものはマーキロクロム（赤チン）やレバノールで治してしまう。ある時老婆が籠に乗って運ばれてきた。脚部の腫瘍を姑息な治療をしたためか悪化し、骨が見えるほど悪化していたが、そんなものでも治療し、半月もすると肉がもり上がり歩けるようになった。

こうなると近隣の農村からも患者がやってきて、診療所は門前市ができるほどないとしても、多くの人が集まり衛生兵のみがハーモニカにも注文が出て忙しくなり、宣撫工作は順調に運んだ。

私は『班長大人』であり、衛生兵の青木伍長、宮川上等兵は『医生大人』（お医者様）と崇められ、中隊長より偉い人と見られる始末となった。

### ユーモア溢れる医療活動

診療活動は成功し、部隊本部への報告も『南河鎮一帯の宣撫工作は順調に進展し、住民の協力で治安は安定し、武漢への物資搬出は増加』となされるほどうまくいっているが新しい難問も出てきた。

部隊本部は70キロ離れた漢川領域にあり軍医もいるが、門前市をなす私達の中隊の診療所では手持ちの医薬品にも限界があるし、その補給も容易ではない。

医療活動はハタと行き詰まったが、そこへ割り込んだのが、入隊前は銀座の風呂屋の三助をしていて、女体に詳しいのが自慢のラッパの熊さん「そんなことは俺に委せろ」とばかりに提案したのが日本薬局法にもない怪しげな自家調剤である。

戦地の軍隊の下給品の中で、いつも使い捨てられるものは、靴や皮革品を柔らかくすめのために塗るラードのような皮革油と、紙袋に入ったライオン菌磨粉であるが、熊さんはこれをかき集めてきて練り混ぜて怪しげなものを作りあげた。そして私も茶臼一気を出して「この塗り薬は日本から取り寄せた貴重なものだ」と説明（今思えば中国人に申し訳ないが）すれば、にわか医生大人のラッパの熊さんは団子鼻の大きい鼻の穴をいっそふくらませ、しかつめらしい顔をしてこの怪しげなるものをタツブリ塗ってサービスした。菌磨粉がよく効いてピリッとするから、くだんの中国人患者たちは「なるほど」と合点して相好をくずす。

元来薬らしいものも塗らず放置していた中国人は、頭や足に塗ったものが日本の高貴薬とあっては、その傷を大事にし搔かないから癒するの早い。また腹痛や頭痛を訴えるものには、兵隊必携の水当たり予防薬のクレオソート（征露丸）をかき集め、その一粒をこれまた貴重薬と言って与えると、「良薬口に苦し」の中国からきた言葉通りなので納得している。尤も病は気のもので良薬と思えばよく効くもので、これらの熊さんの創薬？は効果てきめんであった。

この辺には腹が太鼓のようにふくれる奇病があり、河川や沼の魚による徊虫のせいと聞いていた。ある時そんな大きい腹をし苦しうにしてやってきた中国人がいた。地方訛りが強くて私にも意味が分からないので紙に書かすと、汚れた腹を指して『切腹』と書いた。

青木衛生伍長が冗談のつもりで砥ぎすまされたメスを持ってくると、この中国人驚いて横飛びに逃げようとするので、押さえつけて征露丸を多めに飲ませた。この男も数日後には徊虫が沢山出てすっかり楽になった礼にやってきた。

中国語で診察は検査とか診察であるが、田舎の古い言葉で切腹とは「腹をさわって診察する」であることを後日知った。

こうしてユーモア溢れるエピソードを生みながら宣撫工作は成功し、患者たちが礼品として持ってくる鴨蚤、落花生、老酒などで夜の衛生室は賑わったが、やってきた中隊長が『オイ熊倉一等兵、お前はもうラッパ兵でなく、明日から衛生三等兵だ（そんな階級はないが）』と言ったが、内心は宣撫工作の成功で本部にも褒められて、満皿でもなさそうであった。

この成功の結晶はハーモニカであった。こんな小さい楽器が、苛酷な戦争の中でも日中両民族の融和の橋渡しができたのである。

## 編曲は原譜から

全日本綜合音楽院・院長  
作曲編曲研究会主宰  
池田 輝樹

編曲は簡単乍ら、一般的にはスタンダード・アレンジとスペシャル・アレンジがあります。そして、それぞれの中で細分されます。

### 1、スタンダード・アレンジ

原曲を大切にします。作曲者の意志を汲みとります。

### 2、スペシャル・アレンジ

いろいろありますが、和音やリズム等々を変えたり、付け足したりします。場合によっては、前奏や後奏や又テーマを創作したりしますので、編作と言われるものもあります。

編曲にとって大切なのは、ハーモニカ向きのものだったならば、楽器の特性をフルに生かして、欠点をカバーして、良い点を全面に出すことです。

編曲するには、次のような事が大切だと思います。

- ①必ず原譜を調べる。歌ならば3段楽譜で、合奏曲ならば総譜（スコア）を調べる。こと等々。
- ②普通、和声学と言ったならば西洋和声を言う方が多いですが、次のような勉強も大切な力になります。
  - I、一般的な和声学
  - II、日本和声
  - III、ジャズ和声
  - IV、その他（無調等々）
  - V、対位法や楽式論や旋律学や音楽形式や楽典、等々
  - VI、実地の音楽各分野のいろいろな楽譜 等々。

出来ましたならば、いろいろな方々のハーモニカ向きの編曲楽譜を、みんなで協力して出版すると大変良いと思います。

私も、もちろん全面的に協力いたします。又、編曲法について、書いてみようかとも思っている今日此頃です。御声援くださいれば嬉しい限りです。

## 編曲の適正価格は

吉村 則次

アメリカの話ですが、次のようなことがあります。

- ①ある著名なハーモニカ演奏者から、すでにできあがって演奏されているハーモニカ合奏譜を2曲（それぞれクロマチックハーモニカ4本とコード、バスの6部編成）をゼロックス・コピーで買いました。1曲につき100ドル（約15000円）請求されました。自分のグループで録音して配るのはいいが、商業ベースで売るとは禁止、と条件が付いています。
- ②アル・スミスというハーモニカ奏者が自分の合奏譜集（ハーモニカトリオからビッグバンドまで）を製本して発売しております。1冊に10曲ぐらい入っており、1冊35ドルから50ドルです（5200円～7500円）。全体をコピーするのは禁止するが、パート譜をコピーすることは自由と印刷されています。
- ③ジェリー・ムラッドとハーモニキャッツのトリオ譜は、1曲15ドル（2250円）で売られています。

## 女性中心のアンサンブルが華やかなムード

98/6/20 佐藤秀廊生誕100周年記念コンサート

西田 幸司

(日本ハーモニカ芸術協会神戸支部長)

独奏・合奏併せて49組、特別出演2組の密度の濃いコンサートでした。

曲目は年々多種多彩となり、演奏もレベルアップ、特に女性中心のアンサンブルは、舞台に彩りと華やかなムードを醸し出し、往年のコンサートを知るものとしては隔世の感があります。しかし、出演する人、聞く人共若年層皆無で、これは楽器に魅力がないのか、はたまたPR不足が原因なのかよくわかりません。

特別出演の岩崎・森本先生の多彩で華麗な演奏はこの小さな楽器がここまでやれるのかと聴衆に深い感銘を与えたと思います。

気になったことは曲目に重複がみられ、事前のチェックの必要性、良かったことは、長時間にもかかわらず観客は最後まで聞いてくれたことです。観客席がまばらなほど寂しいことはありません。

終わりに巷の声をご披露して終わります。

- 1、同じ楽器で何故あんな綺麗な音が出るのか不思議だ。これからハーモニカをやろうと思ったが自信を失った。70歳代男性
- 2、マイクを手に持ち綺麗な演奏、私も是非やりたい。70歳代男性
- 3、手慣れているが心に響かない演奏あり、ハーモニカは吹けないが、聞く耳はあります。50歳代女性
- 4、ハーモニカを沢山使って演奏、よく順番を間違えないものと感心した。50歳代女性
- 5、コンサートは、初めてで、トイレを我慢して全部聞いた。40歳代女性
- 6、司会爽やかでよかった。多数

## 保理江元子さんを聴きました

98/6/20 佐藤秀廊生誕100周年記念コンサート

三好 理雄 (京田辺市=67歳)

本年一月下旬でしたか、京田辺市の北部住宅地の方々を対象に、ハーモニカの同好会を結成したいが参加してほしい、とのお話がありました。60年も前、小学生の時以来、しかも遊びで吹いた程度の小生が一寸おこがましいと、一度はお断りしたのですが、殆ど全員のカタがそのレベルだから、と言うことで参加させて頂きました。

2月3日(火)に顔合わせカタが第1回の集まりが御座いまして、保理江元子さんをリーダーとして産声をあげ、月2回京田辺市の支所をお借りして、まがりなりにも現在に至っております。

6月27日現在では20人という会員が参加致しました。家庭の主婦の方が多いため、全員が参加することは殆ど御座いません。しかし3回目位から保理江先生のユーモアたっぷりのご指導と、先生自身が始めてから3年半しか経っていない等、私共に針の先ほどの希望の灯を灯して頂きました。

ヒヨコと申したいのですが、まだやっとな殻を破ったばかりの雛と言うのが現状です。

今回の催しは、保理江先生のご出演もあり、普段ではこのようなチャンスはなかなかないと言う絶好の機会でしたので、サブリーダーの羽原さんのご尽力により、練習日を1週間ず



らして参加を呼びかけてくださいました。

「百聞は一見にしかず」と申しますが、小生にとっては「百見は一聞にしかず」で、いっぺんに目が（耳が）奥まで通ったと言う感じを憶え、感動の一日で御座いました。

練習では音を間違えたら恥ずかしい、何しろ小学生の頃は耳に残っているメロディに自分の感で合わせ吹くという、至って単純なものでした。

しかし、会場では小生よりご年配の方々の真摯な、そして立派な演奏をお聞きして感動と保理江先生の言われた「一年間は頑張りましょう」の言葉を思い出し、現在の自分を反省しております。

一日一度はハーモニカを口に当てる、をモットーにこれからは過ごして行きたいと思っております。

11時30分の開演から2時50分頃までしか聞きできませんでしたが、素人の小生は、橋本隆太郎様、今井康郎様、枚方ハーモニカアンサンブルの皆様、宮本一男様、特別顧問の森本恵夫先生の「トルコ行進曲」、私たちの指導に当たって下さっている保理江元子様の演奏が今でも耳に残っております。

これからの練習に当たっては、間違えてもよい、自分で出来るだけの大きな音を出して行くつもりです。お名前は挙げられませんが、その他の方々の演奏も立派で御座いました。時間の経つのも忘れ、十分堪能させていただきました。

下手は下手なりに、これからもメンバーの皆さんと一生懸命に努力し、出来れば成るべく早い時期にこんな立派な舞台とは申しませんが、せめて地域住民の方々の前で、成果の披露演奏をするのが夢と考えるのは小生だけではなく、メンバーの皆さんも同じ考えと思います。

終わりに、このようなコンサートを企画、実現して頂いた関係の皆様方のご努力と熱意に敬意を表すると共に、今後益々のご隆盛をお祈り申し上げ、拙い感想を申し上げます。

## 小林忠夫、森本恵夫、岩崎重昭 各先生のすばらしい演奏

—佐藤秀廊生誕100周年記念コンサート

98/6/20、尼崎アルカイック・ホール・オクトー—

三木 キク子（京田辺市）

佐藤秀廊生誕100周年記念コンサート、ご成功を心よりお喜び申し上げます。

当日は、梅雨の晴れ間とかで少し蒸し暑い日でしたが、新しい木の温もりのするような、美しいホールでの4時間余りのコンサート、大変お疲れさまでございました。

コンサートが始まり、まず驚きましたことは、ご年輩の方のご活躍ぶりにたいへん感動いたしました。そして、だれでも一度は吹いてみたくなるような童謡から演歌、なつかしのメロディーから端唄まで、そしてジャズありタンゴありシャンソンからクラシックにいたるまで、短時間で世界を駆けめぐりのような、とても多彩なプログラムであったように思います。

つぎつぎと演奏を聴かせて頂き、改めてハーモニカの魅力と高度なテクニックと演奏者の皆様方の日頃のご努力に大きな拍手をお送りさせて頂きました。

そして、今回は、小林忠夫先生、森本恵夫先生、岩崎重昭先生の特別出演で、すばらしい演奏を聴かせて頂き、時の過ぐるのも忘れて楽しい幸せな一日でございました。

私も、今後練習を重ねて一曲でも多く楽しみたいと思っております。

そして同じ趣味を持つお友達との出会いを願いつつ、関西支部連合会のご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。どうもありがとうございました。

## 仲間に入れていただきたい気持ち

—佐藤秀廊生誕100周年記念コンサート—

作間 三男

(城 博子様へ)

楽しかったです。時間の経つのがわからないほど夢中になって聴いてきました。自分は、肘が悪くなければ皆さんの仲間に入れてくださいとお願いしたい気持ちですが残念です。

ハーモニカを口元に持って来るのが、肘の痛みで辛いのです。

ハーモニカは、どうしたらあんなにすばらしい演奏ができるのでしょうか。もうただうっとりと聴くばかり、中でも西田幸司様の亡き兄に捧げる「戦友に捧ぐ」には、涙が出まして困りました。城様が羨ましいです。楽しいでしょうね。これからも頑張ってください。



**ハーモニカを吹くだけでぜんそくが完全に治った！高血圧ボケに効く！と愈人気**

**編集局**

という記事が、「**壮快**」という健康雑誌の98年4月号に9ページに互り出ておりました。(このニュースは、会員の安田哲夫氏(福岡市)からいただきました。)

この会報が発行される9月には、絶版となっているかも知れませんが、興味のあるかたは念のため本屋にバックナンバーを注文されては？マキノ出版(03 3815-2981)発行 530円

詳細を掲載するわけには行きませんが、内容は下記のとおりで、ハーモニカにとってはありがたい記事でした。

ボケや高血圧に効果絶大で全身がぐんと若返るハーモニカ療法が今大評判

寺下謙三クリニック院長 寺下謙三

ハーモニカを吹いただけで肺を切除した患者の痛みが激減し肺活量も大復活

沖繩ハートライフ病院理事長 天願 勇

長く続くセキで本当に苦しかったぜんそく発作がハーモニカで完全に消失した

東京都 小池 学 79歳

酸素が体の隅々まで送られる

上記 天願 勇

肺の切除で低下した肺活量がハーモニカで復活しぜんそくも完全に治癒

東京都 中谷 正夫 70歳

呼吸の乱れが自然に改善する

上記 天願 勇



## 大阪府日中友好協会で KHPのハーモニカ演奏

### ハーモニカ 演奏

実施報告

関西ハーモニカポップス合奏団

今年から 関西ハーモニカポップス合奏団に名称を変更したKHPは、大阪府日中友好協会に招かれて、総会後のレセプションに次のプログラムで ハーモニカ 演奏 を行いました。上海出身歌手との協演や、ハーモニカ合奏等短時間でしたがヴァラエティ豊かな一時を楽しんでもらうことが出来ました。得がたい機会を与えて下さいました関係者に心からの御礼を申し上げたいと思います。誠に有り難うございました。

主催 大阪府日本中国友好協会

イベント 1998 定期総会 祝賀レセプション

日時 '98.5.20 (水) 17:30 ~ 18:00

会場 ウェスティン ホテル 大阪 2F 利7-ナの間

プログラム A. ハーモニカ クインテット

「杵歌」 (台湾民謡;白鳥 達夫 採譜、編曲)

B. 凌 淑倩さん(上海出身歌手)の独唱に伴奏して

1. 大海 阿故郷 海を想い、そこに故郷への思慕を重ねる望郷歌雄大な曲想とロマティックなメロディが印象的でした。
2. 夜来香 夜の風と共にどこからともなく漂い来る花の香。イントロを聞いただけで、身震いするような懐かしさを覚えた人も沢山居られたと思います。

C. ハーモニカ合奏

1. 慕 情 (香港返還を記念して); 香港を舞台にして繰り上げられた甘く悲しい恋物語のスクリーンミュージックです。あふれんばかりの懐かしい思いで聞いてくれた人も少なくなかったのではないのでしょうか ?
2. 夜のタンゴ トリはやっぱりKHPの十八番。タンゴで楽しんで頂きました。

演奏後に中国総領事より過分のお褒めの言葉を頂きました。

団員一同感激してお言葉を頂戴すると共に、今後の精進を心に誓って退席致しました。

(文責 大石)

以上

## ハーモニカと落語の夕べ

1998年5月19日(火) PM 7:00開演  
(PM6:30開場)

吹田メイシアター小ホール

⇐ 小林忠夫氏が出演

全席指定/前売 ¥1,800 当日 ¥2,000

お列 5番

お問い合わせ/落語工房 06-845-8636

## 第24回

# みんなのハーモニカコンサートを終えて

関西ハーモニカポップス友の会  
事務局 大石 喜一郎

恒例となった標記コンサートを何とか無事に終えることが出来ました。

今回は5/28(木)14:00～と言う設定でありましたので、出演者の募集段階で仕事の都合が合わない人が出たりして、聴衆の集まり具合が気がかりでしたが、いつにも増して大勢の方が見えました。会場設営も出演者の皆さんにもご協力いただいて、会場の限度一杯の椅子を並べてもらいました。いつもより10人多い約160席を用意したのに、開演の時は既に立ち見の状態でした。

舞台準備に手間取ったり、音響の不十分な点やまた空調の不備等多くの難点を抱えたコンサートですが、友の会の会員はもちろん一般の方を含めて事務局への問い合わせも多く、ハーモニカの音色に魅力を感じて居る人の熱気を痛感しました。

今回は出演者は24人(団体)の予定でしたが、体調不良で1人欠席となりました。演奏された曲の数は26曲でした。6月20日の日本ハーモニカ芸術協会のコンサートを控えた時点での開催となったので、そのリハーサル的な位置づけもあった感じです。出演者の意気込みも熱烈なものがあり、熱心な練習を繰り返してこられた様子がよく分かりました。それでも素人の悲しさで、「舞台に登るとアガッてしまい、実力が発揮できない」という悩みの声控え室に充満していました。このコンサートは、舞台度胸を付けハーモニカ演奏の仕上げの場にしようのも目的の一つですから、共に悩み共に成長して行ければ結構と考えています。

アンケートでは「宵待草」「ハンガリアンダンス」「ソルベークの歌」「丘を越えて」等が特に好評でした。回答者へのプレゼントは尼崎市の正木さん・堺市の平野さん・豊中市の垣見さんにお送りしました。

特記すべきは、『昼間の開催だったから参加できた』と言う声が非常に多かったことです。出演者にとっては時間の都合を付けるのが大変であろうと思いますが、年末に予定している次回のコンサートも昼間の開催にすべきかとも考えているところです。

いずれにせよ、多くの方々のご支援とご協力を頼りに、次回の企画をすすめます。ご協力下さいました皆さんには、紙上を借りて厚く御礼申し上げます。



ハーモニカを  
始めませんか

ヤンタンで新講座

三原台のヤングタウンでは地域の人のサークル活動にとスペースを開放しており、府民自主講座を設けており、8月から新しくハーモニカサークルが活動を始める。現在、メンバー募集中。

8月8日から毎月2回(第2、第4土曜日)1時半〜3時半。ヤングタウン事務局の音楽室で。参加費は1回300円。南風ハーモニカ愛好会代表の榎崎義男さんが指導を務める。問い合わせはヤングタウン事務局・指導相談課 ☎堺91・5001または榎崎さん ☎堺93・2862

堺市のニュース

## 東大阪市の小学校で KHP のハーモニカ演奏

### ハーモニカ 演奏

実施報告

関西ハーモニカポップス合奏団

梅雨の晴れ間の一日 東大阪市立楠根東小学校に招かれて、ハーモニカ演奏を行いました。約 550 人の小学生がジッとみまもる中で、ハーモニカの説明や合奏等 1 時間余を共に楽しみました。東大阪市の小学校では 1 年生の時にハーモニカを習うそうですが、合奏用の大型楽器や低音ハーモニカにはびっくりした様子でした。なにかと難しいときに、ハーモニカの優しい音色を鑑賞する企画をされた関係者に心からの敬意と御礼を申し述べたいと思います。また 演奏曲の中で何曲かは子供さんの歌声が響いてくるなど、会場全体が一体になって大いに盛り上がりました。

主催 東大阪市立楠根東小学校

イベント名称 ハーモニカ鑑賞会

日時 '98.06.06 (土) 10:15 ~ 11:20

会場 市立楠根東小学校 講堂

演奏 関西ハーモニカポップス合奏団

編曲・指揮 白鳥 達夫

プログラム

- |                                                                              |                                          |
|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| A. 1. 行進曲 旧友<br>2. 犬のおまわりさん                                                  | B. 各種ハーモニカの解説                            |
| C. ハーモニカ合奏<br>3. 文部省唱歌メドレー<br>4. ティズニ名曲パレード<br>5. サウンド オブ ミュジック より           | D. ハーモニカ独奏(吉森 正隆)<br>1. 鉄腕アトム<br>2. 荒城の月 |
| E. ハーモニカ合奏<br>6. あそびのうたメドレー<br>7. フォスター メドレー<br>8. ドラえもんメドレー<br>9. これが私の生きる道 |                                          |

子供たちが体を動かし・歌いステージと一体になる。こんな鑑賞会が音楽を身近なものにするのだらうと思いました。最後に児童からの感想文を紹介します。

「ろうじんばかりで『ほんまにできんのかー』と思っていたら、急にいい曲を吹いた・・・おれもこんなんやってみたいなーとおもった。」「・・・だいぶハモニカを経験している人だなと思いました。ティズニの音楽はいろいろな曲でおもしろかった。来てくれた人の中に、ハーモニカの世界チャンピオンいたのでうれしかった。一人で何人もいるようなえんそうでした。すごかったです。」「・・・最初に聞かせてもらったときから『すごいなあ』とおもっていました。・・・とちゅうからは、私の知っている曲がどんでんできてきました。・・・こんなにたくさんの歌をハーモニカでふけるなんて“すごい”と思いました。・・・こういう音楽会なら何度でも聞きたいなと思いました。」「・・・ぼくは、『ハーモニカには、あんまり種類はない』と思っていたけど、いっぱい種類があつて、とてもびっくりした。いっぱいあるほうが、いろんな音をだせていろんなことができると思った。しょうらいは、ハーモニカのプロにでもなろうかなとおもいました。」

(文責 大石)

## 🎵 私立神港学園神港高等学校で

### 演奏しました 🎵

西田 幸司

去る6月25日、野球で有名な神港学園神港高等学校の依頼でハーモニカの演奏に行って来ました。当日 体育館に一年生370名と先生方・父兄が集まり冷房なしの熱気の中 汗びっしょりの演奏でしたが 行儀よく静かに聞いてくれました。

乾杯、アメージンググレイス、赤トンボ、荒城の月等演奏、楽器の紹介もはさみ、終わりに「ふるさと」を歌ってもらいましたが知らなかったのか大合唱にはなりませんでした。今年から音楽の授業にハーモニカが採用され目下、「浜辺の歌」「聖者の行進」を練習中とのことで 楽器はトンボのフォーク・ヤングを使用しています。

終了後校長、教頭、学年主任の先生と歓談、教頭先生は学生時代ハーモニカに熱中 友人はベースをいれて吹いているのに、私はものにならなかったとか

以前エコーズ・グリーン六甲が「おはよう朝日」の番組に出演したのを見たとかハーモニカのPRを兼ねた有意義な一時でした。

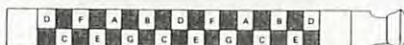


### NO.1334

〈フォーク・ヤング〉

クロマチック・ハーモニカは、初心者の方がいきなり高級機種で吹かれるよりリードにバブル皮の無いシンプルな機種から手掛けて音作りを楽しまれたほうが、面白さが倍増されます。フォーク・ヤングは、音域的にも一番使うところを最大限に生かした、より吹きやすいコンパクトな設計です。

- 17穴34音 ● 音域 / C<sup>1</sup>~F<sup>3</sup> ● 携帯バック付
- スライド式フルクロマチック
- 長さ158% × 高さ35% × 厚さ25% 167g
- 標準価格 / 5,000円



# 三田ハーモニカサークル 取材記

去る5月26日 ボイスメール（神戸新聞ミニコミ誌）記者より「三田市フラワータウンハーモニカサークル」の取材がありました 新聞が出ましたのでお送り致します 記事を見て入会希望者が増えています

西田 幸司



神戸新聞  
ボイスメール

## 神戸新聞

神戸三田国際公園都市

発行 神戸新聞社

1998

VOL. 95

7



### ハーモニカに夢中です

ハーモニカ エコーズ 発表会へ猛練習



発表会に向けて練習に熱が込めるみなさん  
＝フラワータウン市民センター

平成8年4月、珍しいハーモニカのグループ「ハーモニカエコーズ」がニュータウンに誕生しました。5人からの出発でしたが、クリスマスコンサートなどを

催すうちに口コミでメンバーが17人に増えました。指導する西田幸司さんは、ハーモニカ歴53年の大ベテラン。全日本ハーモニカ連盟理事を務め、その魅力を

「どこにでも持ち運びができること。哀愁・悲しみ・喜びなどの感情が小さい楽器ながら十分に表現できること」と話します。

西田さんは他にもハーモニカのグループ「エコーズ・グリーン六甲」などを主宰し、8月にはハーモニカエコーズを含め6団体の合同発表会を計画しています。エコーズにとっては初めての対外公演で、練習に熱がこもります。

発表会で独奏する岡辰子さん(69)「まずかけ台1」は「演奏が本当に楽しくて」と話し、会長の清水新彦さん(72)「富士が丘6」は「タバコがやめられませんでした。腹式呼吸をするので呼吸器系にもたいへん良いですよ」とハーモニカの楽しさや健康への効用を説明します。問い合わせは☎0795・62・3071清水さんまで。

(瀬和子リポーター)



伊丹市立サンシティホール  
クロマチックハーモニカ教室開催

編 集 局

伊丹市立のサンシティホール（伊丹市中野西1丁目148番の1）が、今年10月3日（土）からクロマチックハーモニカ教室を開催されます。

すでに市の公報により募集を済ませ、準備が行われている。詳細は次のとおり。

|          |                                                                |
|----------|----------------------------------------------------------------|
| 講 師      | 吉村 則次氏（当連盟副理事長）                                                |
| 場 所      | 同ホールの2階音楽室                                                     |
| 開催日時     | 10月3日から月2回 土曜日午後2時から4時まで<br>99年3月まで合計11回の予定                    |
| 募集日      | 98/9/1付「広報伊丹」誌上及びチラシによる                                        |
| 募集対象及び人数 | 伊丹市民に限る。定数に満たない場合市外のかたもOK                                      |
| 使用楽器     | 12穴または16穴のスライド式クロマチックハーモニカ<br>持っていないかたには、特別斡旋あり。               |
| テキスト及び楽譜 | 毎回プリントを準備。五線紙の楽譜を使用する。<br>注、数字譜は使用しない。                         |
| 受講料      | 全期間で1500円                                                      |
| 詳細問い合わせ  | 伊丹市立サンシティホール 0727 83-2350 勝山氏<br>又は吉村 則次（電話及びFAX 0722 51-9398） |

説明を兼ねて講師によるデモコンサートが、9月5日（土）午後2時から同地で行われました。

交通 JR伊丹又は阪急伊丹から、阪急バス「西野武庫川センター行き」に乗り「天神川団地」下車すぐ。バス20分。阪急伊丹からは1時間4本、JR伊丹からは1時間2本ぐらいです。

第18回F I Hハーモニカコンテスト結果

98/5/30・31東京神田パンセほか

|           |                                             |
|-----------|---------------------------------------------|
| 複 音       | 1位 柳川優子 2位 井上初美 3位 木村正義                     |
| アンサンブル（小） | 1位 デュオミルキーウェイ 2位 デュオ・はまだ<br>3位 トリオぐらたんや     |
| アンサンブル（大） | 1位 横浜ハーモニカクワルテット 2位 厚木チェリーズ<br>3位 寒川ハーブエコース |
| クロマチック    |                                             |
| クラシック     | 1位 安原大岳 2位 鈴木真澄 3位 丁藤敦嗣                     |
| ジャズ・ポップス  | 1位 山口 牧 2位 小林正人 3位 小嶋知幸                     |
| ブルース      | 優秀者 森沢郁夫、山田 真、長谷川義稔                         |
| 総合グランプリ   | 柳川優子                                        |





# NHK・ソフィア・ツルミ ハーモニカ・ビッグバンド 誕生

吉村 則次

特別顧問の徳永延生氏を中心とするハーモニカ教室の受講生により、上記の名前のハーモニカ・ビッグバンドが誕生しました。

構成メンバーは、とりあえずは次の教室の受講生です。将来は他のクロマチック教室の受講生をも加え、更にビッグなバンドになります。人数は、とりあえずは約30名で、将来は約60名の大ハーモニカ・ビッグ・バンドになります。

NHK = NHK大阪文化センター 木谷教室  
ソフィア = 堺市教育文化センター（ソフィア堺）吉村教室  
ツルミ = 徳永延生教室

指導及び指揮 吉村則次及び木谷悦子

最初の旗揚げ演奏は、98/10/25（日）守口市エナジー・ホールの当連盟主催ハーモニカ祭りで、引き続き98/11/23 祭 心斎橋 国際楽器社ホール 徳永延生教室発表会、98/12/? 府立文化情報センター みんなのハーモニカコンサートです。

とりあえずの演奏曲目

スケーター・ワルツ（ワルトトイフェル作曲）  
セプテンバー・ソング（クルト・バイル作曲）  
ナウ・イズ・ジ・アワー（カイハン作曲）

いずれもクロマチック・ハーモニカ4部、コード、バスの6部構成です。

## メンバー募集

クロマチックがある程度できるかた、コード奏者、バス奏者を募集しています。いずれも五線紙の楽譜で演奏できるかた。

吉村則次（電話及びFAX 0722 51-9398）まで

## 白鳥達夫氏がハーモニカ・アンサンブル教本を発行

当連盟常任理事指導部長で、関西ハーモニカポップス指揮者、朝日カルチャーセンター講師等であられる白鳥達夫氏が、「[初級から上級まで]ハーモニカ・アンサンブル教本」を作られ、kmpから出版されました。2500円+税。すべて数字譜で書かれております。近くの楽器店、書店にて発売中、ない場合は著者本人（電話06 728-7951）へ



## ハーモニカ受講者 アンケート

この講座をより効果的に行うためのものです。正しくお答えください。

氏名(ふりかな)

I あなたは今までハーモニカを吹いたことがありますか。

①全くない ②以前ある ③今も吹いている ④その他

②③のかた、どんなハーモニカですか。いつ吹いていましたか。

II 持っているハーモニカの種類を全部書いてください。種類が分からなければ結構。

(今日持ってきたもの、家にあるもの、すべて)

III あなたはハーモニカ以外の楽器を演奏あるいはコーラス等練習していたことがありますか。

①ない ②ある それは何ですか

IV 五線紙に書いてある楽譜が理解できますか。

①はい ②できない ③まあまあ

V ハーモニカ用の数字譜は理解できますか。

①はい ②できない ③まあまあ

VI 次のハーモニカ奏者を知っていますか(コンサート、CD、本等で)○をしてください。

崎元譲、和谷泰扶、徳永延生、トゥーツ・シールマンス、ラリー・アドラー、ヘンドリック・  
 ミューケンス、ジェリー・ムラッド、岩崎重昭、森本恵夫、吉森正隆  
 その他( )

VII あなたの好みの音楽は

歌謡曲、演歌、クラシック、ポピュラー、ジャズ、ロック、ミュージカル、  
 日本民謡、童謡、その他( )

VIII 10月まで受講して、どんな曲を吹けるようになりたいですか。(近い目標)

曲名

IX もっと遠い将来、どんな曲をハーモニカで吹けるようになりたいと思いますか。(将来の目標)  
 曲名 または、だいたいどんな曲?

X 今回応募されたのは、「広報さかい」をご覧になったためと思いますが、受講しようとした、  
 きっかけ、ないしはもともとの目的は何ですか(いくつでも○)

本格的なハーモニカ吹きになりたい 人と一緒に何かをしたい なにかの楽器をやってみたかった  
音楽、歌が好き 何か1曲でも吹けるようになって、みんなの前(町会、会社、公民館、学校等)で吹いてみたい テレビで( )が、ハーモニカを吹いているのを見て又は聞いて  
若いころやっていたので復活したい ハーモニカは簡単そうに見えた  
健康のため、若さを保つため 吹くのが楽しそうだから その他

XI 本講座あるいは講師に関して、質問、希望事項等があれば(裏も可)書いてください。

## ハーモニカ教室でアンケートを

(より効果的なカリキュラムの組み方)

吉村 則次

私は、堺市教育文化センターでグループレッスン（1教室20名）及び自宅で個人レッスンを持っています。いずれもクロマチック・ハーモニカです。

より効果的に（ということは受講生が喜んで習ってくれて、より早く上達してくれて、より長く続けてくれること）教室を運営するために、私は講座の最初にグループレッスンも個人レッスンも必ず別記のようなアンケートをとることにしています。（注、このグループレッスンは6カ月の期間で、同じ人の再受講は認められていないものです。）

このアンケートは、非常に効果的だと思いますので、ご参考に供したいと思います。

### どうして脱落者を防ぐか どうして興味を持続させるか

堺市のもは、市が市の財政で行うもので、一般家庭に新聞とともに広範囲に配布される市の広報誌に掲載して募集されます。また、受講料、設備費、教材費用等は一切無料で、（楽器を持っていない人は）楽器のみ自己負担となります。

したがって、「抽選に落ちるかも知れんから、ともかくたくさん申し込んだこか、落ちても往復はがきの100円で済むやんか」「もし途中でいやになったり、自分に合わんやったら、やめたらええやんか」というような「ダメモト」の人も少しはまぎって来ているのではないかと思います。

特にそれらの、「いつでもやめたらか」という人を、いかにしてハーモニカに深入りさせ、最後まで続けさせ、講座終了後もハーモニカから離れられないようにするかということに常に気を使っています。

他の多くの教室は、入会金と受講料も取るし、しかも3カ月前払いであるし、その広告は積極的に探さなければ目につかないものなので、来る人は、すでにハーモニカに強い興味を持って、すでに吹いているという人と考えられます。したがって、受講生の覚悟、積極度が違うと思われ、その点では私の教室より楽ではないかと思います。

脱落者をなくす、あるいは少なくするためには、どうしたらいいでしょうか。

講師は、相手に応じた綿密な計画（カリキュラム）を行う必要があります。自分の、こうでなければならないというカリキュラム、ある教科書に基づいたカリキュラムも必要ですが、必ずしも迎合する訳ではありませんが、相手の希望に合わせる、ということも必要だと思います。

それには、まず受講生が、全体として、及びそれぞれ個人として、どんな人なのかを知る必要があります。

年齢と住所は主催者から聞くことができますので、男女、平均年齢、年代別比率、最も年齢の高い人、最も若い人等も事前に分かります。

### どのくらいハーモニカに興味を持っているか

まず知りたいのは、それぞれの受講生がどのくらいハーモニカの経験があるかということです。それで、I及びIIの質問をします。

すでにクロマチック・ハーモニカを持っているという答えが来ると、これはしめたもので

す。

次に、音楽をどれくらい理解しているか、具体的にいうと楽譜が読めるかどうかということを知る必要があります。ここはド、ここはレとか、これは2分音符とか、これはト長調とかというような音楽全般のことで、ハーモニカの吹き方とは直接関係がないことから始めなければならないのか、これらを質問ⅢⅣⅤで探ります。

私の教室は、五線紙の楽譜を使い、最初の段階では穴番号を使いますので、数字譜を知っているという人は、かえって混乱することがあります。数字譜による演奏は、五線紙の楽譜によるものよりやさしいので、その人はどうしても数字譜を書こうとするし、数字譜の数字と穴番号の数字と混乱するし、クロマチックに移行するのに、全くの未経験者より労力がかかることもあります。

Ⅵは、これもハーモニカにどのくらいかかわっているか、興味を持っているかを探るためのものです。堺市の教室では、募集方法が上記のとおりですから、受講生からいい答えは期待できません。あきれくらいハーモニカというものを知りません。「ハーモニカ奏者」という職業的な人がいることを始めて知りましたという人もいます。ほんのたまにラリー・アドラー、崎元譲（新聞に通信教育の大きな広告がよく出るので）、ジェリー・ムラッドの名前が出て来るくらいです。

それより「その他知っているハーモニカ奏者」で当連盟会員の木谷悦子氏の名前が出て来るがよくあり、始めてから4年で国際大会で優勝したという木谷悦子氏の、ハーモニカの普及拡大に対する効果が大きいのにうれしくなります。また最近では、ハーモニカの種類は異なりますが、小室哲哉の奥さんになってしまった華原朋美がきっかけになったという人もおられ、テレビの効果に大きいものがあります。

この質問の回答により、その受講生がクロマチックか複音か、あるいはブルースハーブのようなものに興味を持っているのかも併せ分かります。（募集にクロマチックハーモニカと入れますが、その意味を知らない人もおられます。）

## 受講生が吹きたい曲を採り入れる

質問ⅦⅧⅨ。受講生がどういう曲に興味を持っているかを知ることは、非常に重要と思います。これによりカリキュラムを組むことができます。具体的に曲名を挙げてくれると、これもうれしめたものです。アンケートの回答を見て、「これはすぐ採り上げましょう」「これは少し難しいから講座の後の方になりますが、必ず採り上げましょう」というと、その人の目が輝いてきます。このリストは、一覧表にして常に参照しています。

質問Ⅹは、受講のきっかけないしは目的を尋ねるものです。

## ハーモニカ指導者は情報交換を

当連盟でハーモニカの講師あるいは指導をされているかたが、28人もおられることが調査によりわかりました。連盟全会員の15%に当たります。教室の数は100に近い（一部には教室というよりも愛好者の団体という感じが大きいものも含まれている）。会報98/4月号p53～56ご参照。

私のように悩みを持ち、ときには落ち込み、ときにはええかげんになったりしているかたも多くおられると思います。お互いに情報を交換しあい、教室の運営をより良いものにして、ハーモニカの普及発展に努めませんか。本誌にご意見等掲載を望みます。

# 10-12月研修会開催のお知らせ

## 指導部

- 1、場 所 福田診療所 2階 友遊館  
537 大阪市東成区東中本1-4-17 電話 06 974-2220  
(地下鉄中央線緑橋4号出口すぐ、見取り図は下記のとおり)
- 2、費 用 運営費及び資料印刷代として、1人500円
- 3、ミニコンサート  
終了後ミニ・コンサートを予定しています。  
PA、MDプレーヤー、CDプレーヤー、テープレコーダー、楽譜立て、  
マイク等は準備してあります。
- 4、必要なもの 各種ハーモニカ、筆記用具、五線紙等
- 5、問、指導部長 白鳥 達夫 電話 06 728-7951

テーマ 『ハーモニカの修理と調整』 (3回シリーズ)

第1回 98/10/17 土 3pm~5pm

テーマ 複音ハーモニカの修理と調整

講 師 入江 章次

第2回 98/11/21 土 2pm~5pm

テーマ クロマチック・ハーモニカの修理と調整

講 師 吉村 則次

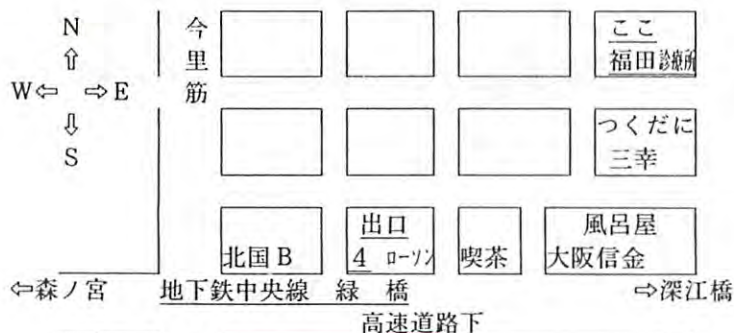
第3回 98/12/5 土 2pm~5pm

テーマ ハーモニカのリードをよく鳴るようにするための微調整と  
取り替え

講 師 吉村 則次

いずれの場合も、壊れたハーモニカ、具合の悪いハーモニカ、お持ちの修理道具  
(ねじまわし、ヤスリ等) チューナー等をお持ちください。

研修会会場 見取り図



医療法人 福田診療所 3階建の建物  
537 東成区東中本1-4-17  
☎06 974-2250  
地下鉄 緑橋 4番出口から歩5分

パリからシェルブール行き(列車)に乗って  
ドービルへ行こう  
1999世界ハーモニカ大会フランスあと1年

日時 1999年10月7日(木)~10日(日)

場所 フランス北部の海辺のリゾート、イギリス海峡に面したドービル(Deauville)のホテル・ノルマンディ

パリから西北221キロ(大阪からなら広島県福山、あるいは愛知県三河安城までと同じ距離)、列車で2時間、「パリの近郊」ではないですね。

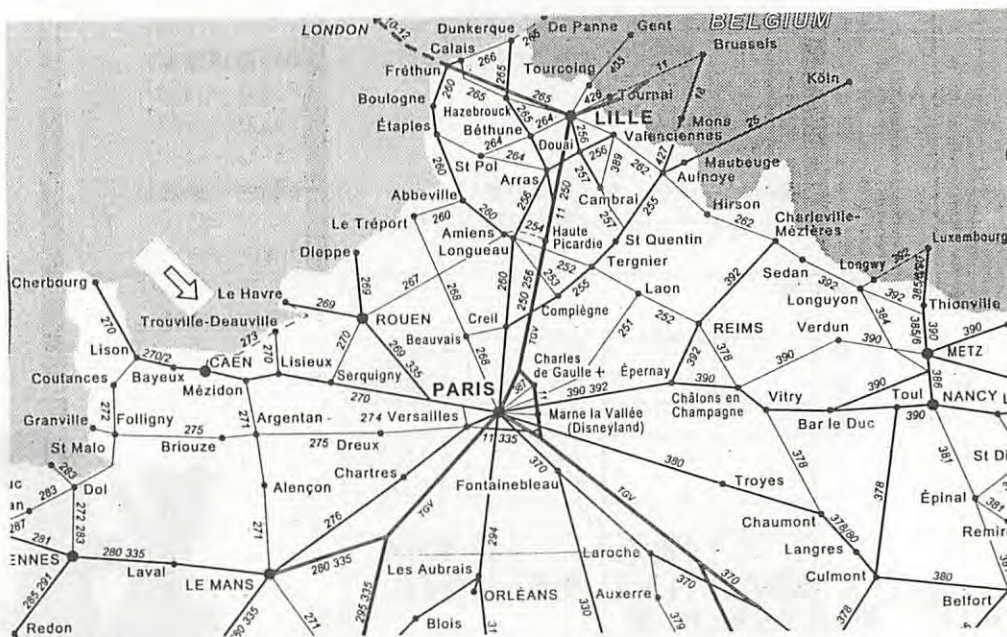
内容

コンテスト、コンサート、セミナー、パーティ etc etc etc etc etc etc  
ドービルとは?

フランスの北側、ドーバー海峡に面したところ、ノルマンディの近く(と言ってお分かりのかたは、まああの年齢か)、映画「男と女」(音楽の作曲は、フランシス・レイ)が撮影された場所だそうです。また少し先へ行くと「シェルブール」という土地がありますが「シェルブールの雨傘」(同作曲は、ミシェル・ルグラン)のシェルブールでしょうか。パリのシャンソンもいいけど、これらの映画音楽も練習して行っては?

それはそうと、フランスではパンは全部クロワッサン?、何を食べても、料理は全部フランス料理? フランスで歌う歌は、全部シャンソン?

主催者から連絡がきましたら刻々お知らせしますから、参加希望者は吉村則次(電話及びFAX 0722 51-9398)までお知らせください。



FRANCE

| 270 |                        | PARIS - CAEN - CHERBOURG |      |      |      |      |      |      |      |      |       |      |      |      |     |  |
|-----|------------------------|--------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|-----|--|
| km  |                        | 3301                     | 3302 | 3303 | 3331 | 3333 | 3337 | 3337 | 3373 | 3305 | 13333 | 3375 | 3339 | 3307 |     |  |
|     |                        | 0g                       | 2    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 0    | 0    | 0    | 0   |  |
| 0   | Paris St Lazare §      | 0025                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 57  | Mantes-la-Jolie §      | 0134                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 108 | Evreux-Embranchement § | 0134                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 150 | Rouen Rive Droite      | 0134                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 160 | Bernay                 | 0216                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 191 | Lisieux                | 0241                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 221 | Trouville-Deauville    | 0241                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 245 | Dives-Cabourg          | 0241                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 216 | Mézidon 271            | 0241                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 239 | Caen 271               | 0317                     | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 239 | Caen 272               | 0320                     | 0600 | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 269 | Bayeux 272             | 0342                     | 0619 | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 296 | Lison 272              | 0403                     | 0636 | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 314 | Carentan               | 0418                     | 0648 | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 343 | Valognes               | 0440                     | 0710 | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |
| 371 | Cherbourg              | 0500                     | 0727 | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...  | ...   | ...  | ...  | ...  | ... |  |

そうそうたるかたがたが、審査員に  
1999世界ハーモニカ大会フランス コンテスト

編 集 局

別ページ記載の上記大会の大会役員及びコンテストの審査員には、次のかたがたが予定されているとのことです。(主催者からの連絡による)

大会会長           ジャン・ラブレ (フランス)  
審査委員長       ロブ・ヤンセン (オランダ)  
審査副委員長     スティーブ・ベイカー

クロマチック 審査員

ピート・ピーダスン (米) = 課題曲の作曲もする。

和谷泰扶、エディ・ソーワ (フランス)、フランツ・シュメル (オーストリア)  
マリア・ヴォルフスパーガー (オーストリア)、ジャンクロード・ラベルニュ

ジャズクロマチック、ディアトニック 審査員

ピート・ピーダスン (米)、Howard・リービー (米)、スティーブ・ベイカー  
セバスチャン・シャリエー、ロメイン・プティ

ディアトニック 審査員

スティーブ・ベイカー、岩崎重昭、Howard・リービー (米)  
ジョエル・アンリオ (フランス)、ローランド・ファン・ストラテン (スイス)  
齋藤壽孝、セバスチャン・シャリエー

トリオ・アンサンブル・オーケストラ 審査員

ジョン・ウォルトン (イギリス)、ウォルター・ブッヒンジャー (オーストリア)  
ピエール・クートー、ジャン・ブーチャー

プレーヤーは、上記以外に、チャーリー・マッコイ、クロード・  
ガーデン、ジャン・ジャック・ミルトー、ファタ・モルガーナ・カルテット、それに  
日本からはタロウとのこと。



# 新しいCD等

吉村 則次

## 1950年代のハーモニカ トロシゲン、ハーモニカ博物館製作ビデオ

1950年代というと昭和25年から35年、日本も世界もハーモニカの全盛期だったと言えるかも知れない。このころ活躍した演奏家の演奏を、トロシゲンのハーモニカ博物館所蔵の資料からまとめてある。

ジェリー・ムラッドやジョニー・ブレオが出てくるが、日本の演奏家は出てこない。

30分。ドイツのPAL規格で作成されているので日本の普通のビデオ（規格はNTSC）にはかからないが、購入することはできる。販売元(同博物館)の販売価格は35マルク約3000円

### ◎TOOTS THIELEMANS/ADAM GLASSER

Soundtruck (映画音楽) Hard Rain, USA Milan/BMG 35835-2

トゥーツ・シールマンスとイギリスのハーモニカ奏者アダム・グラッサーが、ロンドン・メトロポリタン・オーケストラをバックに、少しだが、重厚にハーモニカを吹いている。

私が入会しているアメリカの「ハーモニカ・エデュケーター」（ハーモニカ指導者）という団体の会報に、アダム・グラッサーというイギリスのジャズハーモニカ奏者が、「ジャズ演奏の技術」という記事を書いており、その中にトゥーツ・シールマンスと共に「ハード・レイン」という映画の中でハーモニカを吹いた、と書いてありました。心齋橋OPA内HMVにて購入、他の輸入レコード店でも出ているはず。

### ◎TOOTS THIELEMANS

トゥーツ・シールマンスのLP時代のレコーディングがCDでどんどん復刻されているのはうれしい。LPはどうしても時間が経つとザリザリが出て来るので、CDで復刻されると、内容は同じでも、すぐ買ってしまおう。

コンピレーション（寄せ集め）だが、最近次のようなものが日本のポリドールから出ている。

- ・ベントハウス・セレナーデ

1960年ころのもの、ジャズではなくロマンチックなものを吹いている。お薦め。

- ・ソフィスティケイテッド・レディ

- ・イメージ

- ・アイ・ネバー・トールド・ユー（クインシー・ジョーンズとのもの）

### ◎MUULORGELEER vom ZURISSEE, Die 8-te

スイスのハーモニカカルテットである。ワルツとかマズルカとかマーチとかポルカのようなお国のダンス音楽を得意としているカルテットで、今回もその系統の音楽の2枚目のCDである。同カルテットから贈呈を受けた。

### ◎JAMES HUGHES/Serenade and Dance, Austria KOCH Schwann 3-6502

イギリスのクロマチック奏者ジム・ヒューズによるポール・ルイス作品集

ポール・ルイスは昨年の世界大会のコンテストの課題曲の作曲者でもあった。京都JUGIAにて購入

### ◎CLINT HOOVER/Dream of the Serpentdog, USA Mr. Bipps 4620 演奏者本人から購入

### ◎1998亜太口琴節、中華民国口琴藝術促進會代表團記念 CD 2枚組

同代表団から寄贈を受けた。

### ◎Mundharmonika Des Singapore/口琴 アジア太平洋大会会場で購入

上記2件は、前者は台湾の、後者はシンガポールのハーモニカの事情とレベルを推測するのに役に立つ。



## あのハバ・ナギラのカラオケが

ハーモニカの自分の演奏のため、それから教室で教える材料として、私は内外のカラオケをよく買っている。

最近アメリカの楽譜等販売業者のカタログの中に、Jewish Play Along (ユダヤ音楽カラオケ)というCDを見つけ購入した。ユダヤ音楽は、なにか哀愁を帯びたメロディが多く、好きである。また、ジプシーのダンスのリズムの曲もある。そういう訳でこのカラオケCDを購入したが、15曲のうち、次のお馴染みのメロディが入っていたので、うれしくてたまらない。

### ◎ハバ・ナギラ

ハーモニカでもよく演奏されるおなじみの曲。我が国では森本恵夫氏のトリオ編曲がよく演奏される。イスラエルのアドラー・トリオも95年に日本で演奏したはず。本国でも非常によく歌われる曲らしい。

### ◎Jerusalem of Gold

ラリー・アドラーが演奏したものが相当昔に我が国でEP盤で出た。そのときの日本のタイトルは「哀愁のエルサレム」であった。

### ◎ドナ・ドナ

これがユダヤの曲とは今まで知らなかった。

## その他のカラオケ

フルート・ポップス・アルバム Vol.2 東亜音楽社 2800円

「となりのトトロ」からの曲「風の通り道」など入っている。

フルートでパーティーを、CDカラオケレパートリー ドレミ楽譜出版社 2500円

「あぐり」のテーマ曲「素晴らしき日々」が入っている。

わが心のララバイ、世界の子守歌 ショパン 2500円

## 学習用CD

アメリカやドイツでは、音楽学習用のCDがかなり出ている。主にジャズのインプロビゼーション用が多いが、音感能力を高める(イヤ・トレーニング)ものまである。今回はバイオリンでジャズをやろうとする人のための Jazz Improvisation Made Easy というものを買った。クロマチックハーモニカにも十分利用できる。

日 音 楽 界 1998年(平成10年)5月22日 金



宇治ハーモニカカルテットのメンバー  
(同カルテット提供)



## ハーモニカの魅力たっぷり

### 31日、京田辺でコンサート

京田辺国際交流協会は三  
十一日午後二時から、近鉄  
新田辺駅前の市商工会館  
「キララホール」(京田辺  
市田辺)でハーモニカコン  
サートを開く。  
出演するのは、宇治市を  
はじめ府内外で活動してい  
る宇治ハーモニカカルテッ  
トとギターの藤本隆一さ  
らん。数種類のハーモニカで、  
山田耕作メロデーや「茶摘  
み」「津軽海峡冬景色」な  
どの日本の歌のほか、「ラ  
・タンパルシータ」「ドレ  
ミの歌」などを演奏する。  
ギターとハーモニカの二重  
奏もある。入場は自由で無  
料だが、同協会は準備の都  
合上、二十八日までに協会  
事務局の同市秘書課(6  
4)1322に連絡を、と  
している。コンサートに先  
立つ午後一時からは、同じ  
会場で協会の一九九八年度  
総会を予定している。

# 故郷の調べ

森本恵夫 ハーモニカ・ベスト・セレクション

ビクターVICC60098 ¥3,045 (税別) 10.7.22発売

この程ビクターより表記のようなCDが緊急発売になりました。

内容は従来の「わが心のハーモニカ」シリーズのダイジェスト版とでも言うのでしょうか、特に「故郷の調べ」を中心に心暖まる曲の数々を集めました。

喧噪な世の中であって、ハーモニカの音色は、限りなく人の心を暖かく、そしてやさしくつつんでくれます。

それは透明で、切ない程甘く愛しい。

この小さなハーモニカから流れ出る響きは、しばしば他の楽器よりも大きな感動を人々に与えることがあります。

しかし、この魅力的な楽器も、誕生の歴史は200年と未だ浅く、演奏家もけっして多くはありません。したがって、この楽器についてはハード面、ソフト面で、もっと研究されなければなりません。

一番の問題点は、無伴奏独奏と言う演奏形態をとったときの和声処理でしょう。

その点を重視した編曲と奏法に気をとめていただければ幸いです。

ハーモニカの演奏守備範囲は、クラシックからポップスまで巾広く、未知の可能性を秘めた大変楽しい楽器であり、多くの作曲家がハーモニカの為のオリジナル作品を提供してくれているのも心強い限りです。

すでに発売されている「わが心のハーモニカ」シリーズは5集とも絶賛をいただいております、秋には第6集として「永遠のスクリーンミュージック」(仮題)として製作が予定されております。

このたびのCDは、ハーモニカのサウンドが、心の原点である「ふるさと」に結びつくという発想から生まれたもので、複音ハーモニカの抒情性を最大限に発揮したその魅力を再認識していただくと同時に、この荒んだ世相の、明日への希望のかけ橋になればと願っております。

森本 恵夫

故郷の調べ/森本恵夫 ハーモニカ・ベスト・セレクション  
VICC-60098  
THE BEST SELECTION YOSHIO MORIMOTO, Harmonica

|                                                                                     |                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 赤とんぼ (三木 寛良:作詞/山田 耕吾:作曲)<br>AKATOMBO (K. Yamada) 2:24                             | ⑩ 雪の降る街を (内村 藍也:作詞/中田 喜直:作曲)<br>YUKI NO FURUMACHI O (Y. Nakada) 2:22                                                           |
| ② 故郷の大 (大和田 康樹:作詞/スコットランド民謡)<br>COMIN' THROUGH THE RYE (Scottish folk song) 1:30    | ⑪ シューベルトのセレナード<br>(堀内 敏三:訳詞/シューベルト:作曲)<br>SERENADE(Schubert) 4:01                                                              |
| ③ 鳩生の宿 (堀見 真:作詞/ビショップ:作曲)<br>HOME SWEET HOME (Bishop) 2:58                          | ⑫ 丘を越えて (島田 芳文:作詞/古賀 政男:作曲)<br>OKA O KOETE (M. Koga) 2:25                                                                      |
| ④ 波子の港 (西川 剛情:作詞/中田 喜平:作曲)<br>HABU NO MINATO (S. Nakayama) 2:35                     | ⑬ 湖畔の宿 (佐藤 惣之助:作詞/藤部 良一:作曲)<br>KOHAN NO YADO (R. Hattori) 2:04                                                                 |
| ⑤ 森へ行きましょう (原大吾郎:訳詞/ポーランド民謡)<br>SZA DZIEWECZKA DO LASECZKA (Polish folk song) 1:48  | ⑭ 峠の我が家 (白木 道郎:訳詞/アメリカ民謡)<br>HOME ON THE RANGE (American folk song) 2:48                                                       |
| ⑥ 懐かしきヴァージニア<br>(堀内 敏三:訳詞/ブラッド:作曲)<br>CARRY ME BACK TO OLD VIRGINNY (J. Bland) 3:06 | ⑮ 旅愁 (大庭 珠深:作詞/オードウェイ:作曲)<br>DREAMING OF HOME AND MOTHER (Ordway) 2:48                                                         |
| ⑦ 早春賦 (吉丸 一真:作詞/中田 喜平:作曲)<br>SOUSYUNHU (A. Nakada) 2:19                             | ⑯ 五木の子守唄 (日本古謡)<br>ITSUKI NO KOMORIUTA (Japanese old song) 2:32                                                                |
| ⑧ 黒い瞳〜トロイカ (白根:訳詞/ロシア民謡)<br>DARK EYES AND TROIKA (Russian folk song) 2:52           | ⑰ 夢路より〜懐かしき我がケンタッキーの家〜<br>おおスザンナ (渡川 圭一:訳詞/フォスター:作曲)<br>BEAUTIFUL DREAMER~MY OLD KENTUCKY HOME<br>~OH! SUSANNA(S. Foster) 3:35 |
| ⑨ 故郷の麗家 (大庭 珠深:作詞/ヘイス:作曲)<br>MY DEAR OLD SUNNY HOME (Hays) 2:57                     |                                                                                                                                |
| ⑱ おぼろ月夜 (高野 嘉之:作詞/岡野 貞一:作曲)<br>OBORO ZUKIYO (T. Okano) 2:22                         |                                                                                                                                |
| ⑲ ソルヴェイグの歌 (堀内 敏三:訳詞/グリーグ:作曲)<br>SOLVEIGS LIED (Grieg) 4:41                         |                                                                                                                                |
| ⑳ ロンドンデリーの歌<br>(佐藤 珠二:訳詞/アイルランド民謡)<br>LONDON DERRY AIR (Irish folk song) 4:10       |                                                                                                                                |
| ㉑ 北上夜曲 (南地 康:作詞/安部 龍夫:作曲)<br>KITAKAMI YAKUYOKU (M. Ando) 2:28                       |                                                                                                                                |
| ㉒ 夏の千草 (堀見 真:作詞/ムーア:作曲)<br>THE LAST ROSE OF SUMMER (Moore) 2:35                     |                                                                                                                                |
| ㉓ アイルランドの子守唄 (アイルランド古謡)<br>IRISH LULLABY (Irish old song) 2:44                      |                                                                                                                                |

森本 恵夫(ハーモニカ、編曲)  
YOSHIO MORIMOTO, harmonica & arrangement

① ① ① Recorded on June and July 1993 at Victor Studio, Tokyo  
② ② ② ② ② Recorded on March 1995 at Victor Studio, Tokyo  
③ ③ ③ Recorded on January 1997 at Victor Studio, Tokyo  
④ ④ ④ ④ Recorded on March 1994 at Victor Studio, Tokyo  
⑤ ⑤ ⑤ Recorded on December 1995 and January 1996 at Victor Studio, Tokyo

Producer and Director: Tomoo Nojima  
Engineer: Heizo Yoda



98-8-16現在

## 会員の異動のおしらせ 組織部長

前号に掲載された以降、次のとおり入・退会/変更がありました。

### 新入会

|        |          |                    |              |
|--------|----------|--------------------|--------------|
| 安部 壽   | 816-0094 | 福岡市博多区諸岡5-13-3     | 092 591-0755 |
| 松尾 和久  | 816-0082 | 福岡市博多区麦野1-24-4     | 092 581-5379 |
| 杉田 利雄  | 665-0823 | 宝塚市安倉南4-16-15      | 0797 81-2798 |
| 池田 二三子 | 652-0802 | 神戸市兵庫区水木通3-1-19    | 078 576-0917 |
| 田邊 峯光  | 206-0024 | 東京都多摩市諏訪1-53-1-101 | 042 371-8840 |
| 梁木 進   | 599-8116 | 堺市野尻町179-31        | 0722 86-4889 |

(はつを)

### 退会(死亡)

常任顧問 小林忠夫氏は、8/16ご逝去になりました。ご冥福をお祈りします。

(詳細は折り込みご参照)

### 住所変更

保田 和子 新住所 530-0041 大阪市北区天神橋3-1-24-23 電話番号は変更なし

### お詫びと訂正

前号の記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(有)ソハミュージック 電話番号 正 06-966-3050 誤 06-966-3051

誤記分はFAX番号です。

## 売ってます！ ハーモニカとハーモニカCD等

吉村 則次

- ◎ファン・コンパクト・コード48 40,000円 1コードが4枚リード、小型
- ◎ファン・コーデット20 15,000円 20個のコードがついています。  
上記コードハーモニカの詳細は、会報97/4月号 p41参照
- ◎ファン・12穴シングル・リード・ハーモニカ 2000円  
12穴クロマチックハーモニカと同じ配列、3オクターブです。
- ◎ヘリング・12穴・クロマチック・ハーモニカ
- ◎ 同上、交換用リード・プレート
- ◎ヘリング・12穴・クロマチック・ハーモニカ「ベルベット・ボイス」高級品です。
- ◎ヘリング・16穴・テラックス・クロマチック・ハーモニカ
- ◎ 同上、交換用コンボ(本体とリードプレート)  
ヘリング製品の価格は、問い合わせください。
- ◎中古、ホーナー、コードハーモニカ「アコード」 価格 打ち合わせの上
- ◎ハーモニカCD、ビデオ、アンサンブル楽譜、修理道具等各種  
詳細はリストをご請求ください。

591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201

吉村 則次

電話及びFAX 0722 51-9398

郵便振替口座 00990-6-96827 加入者名 吉村則次

## 小学校、中学校で今何が？

(指導要領に定められた曲名)

編 集 局

NHC (ニッポン・ハーモニカ・クラブ) の会報「ハーモニカ倶楽部」第77号によると、小学校中学校の音楽教材は次のとおりだそうです。

みなさんが小学校中学校へ出向いて演奏する場合、あるいは地域団体が子供向けにハーモニカコンサートを開催する場合、さらにハーモニカ教室での教材等、曲目の選択に大いに参考になるとと思います。

当連盟主催で「学校教育法施行規則に基づく学習指導要領に定められた曲だけのハーモニカコンサート」というものを開いて学校向けにデモンストレーションをされたらいかが。

### 学校教育法施行規則に基づく学習指導要領に定められた曲名

| 学年    | 表現 (歌う曲、作曲者省略)                                          | 鑑賞 (聴く曲、作曲者一部省略)                                                                      |
|-------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校1年 | うみ (文部省唱歌)<br>かたつむり (")<br>日のまる (")<br>ひらいたひらいた (わらべ歌)  | アメリカンパトロール (ミナム)<br>おどる子ねこ (アンダーソン)<br>おもちゃの兵隊 (イエッセル)                                |
| 小学校2年 | かくれんぼ (文部省唱歌)<br>春がきた (")<br>虫のこえ (")<br>夕やけこやけ (")     | かじやのポルカ (シュトラウス)<br>出発 (フコフイフ、冬のかがり火より)<br>トルコ行進曲 (ベートーベン)                            |
| 小学校3年 | うさぎ (日本古謡)<br>茶つみ (文部省唱歌)<br>春の小川 (文部省唱歌)<br>ふじ山 (")    | 軽騎兵序曲 (スッペ)<br>ポロネーズ (バッハ)<br>メヌエット (ベートーベン)                                          |
| 小学校4年 | さくらさくら (日本古謡)<br>とんび (梁田 貞)<br>まきばの朝 (文部省唱歌)<br>もみじ (") | ノルウェー舞曲 (グリーク)<br>白鳥 (サンサーンス)<br>ホルン協奏曲 (モーツァルト)                                      |
| 小学校5年 | こいのぼり (")<br>子もり歌 (日本古謡)<br>スキーの歌 (文部省唱歌)<br>冬げしき (")   | 管弦楽のための木挽歌 (小山清茂)<br>荒城の月または箱根八里のうち1<br>ます (シューベルト)                                   |
| 小学校6年 | 越天楽今様 (日本古謡)<br>おぼろ月夜 (文部省唱歌)<br>ふるさと (")<br>われは海の子 (") | 赤とんぼ、この道、待ちぼうけ<br>のうち1<br>道化師 (カバレフスキー)<br>春の海 (宮城道雄)                                 |
| 中学校1年 | 赤とんぼ<br>さくらさくら (日本古謡)<br>花の街 (團伊玖磨)                     | 越天楽<br>春 (ビバルディ)<br>魔王 (シューベルト)<br>モルダウ (スメタナ)                                        |
| 中学校2年 | 荒城の月 (合唱)<br>夏の思い出<br>浜辺の歌                              | アイダ (ベルディ)<br>交響曲5番 (ベートーベン)<br>六段の調べ<br>鹿の遠音 (尺八曲)<br>小フーガ (バッハ)<br>ノベンバー・ステップ (武満徹) |
| 中学校3年 | 早春賦<br>花 (合唱)                                           | アランフェス (ロドリゴ)<br>勸進帳 (長唄)<br>水の戯れ (ラベル)                                               |

指導要項では今でも「小学校2年まではハーモニカによること」と明記されているが、「それに替わる楽器でもよい」とされているので、大部分は教員が教えることができる鍵盤ハーモニカになっているそうです。また3年からはリコーダーになる、とのこと。

## ドを吸う楽器！

吉村 則次

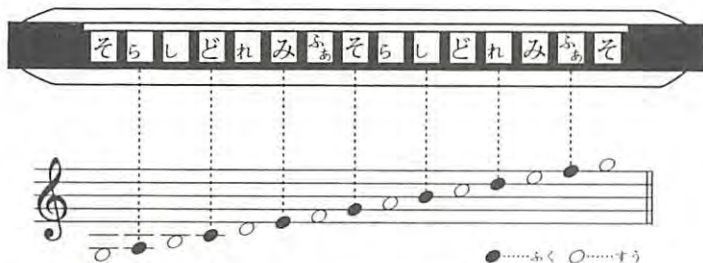
前号p41「ハーモニカメーカーは世界にいくつ？」の記事の真ん中ごろに記載の「教育用のハーモニカ」のメーカーは、東京都港区芝大門2-11-10にある日本教育楽器株式会社という会社、その「カラーハーモニカCS-15」というものでした。

(会員の青木聰さんからいただきました。)

配列が下図のとおり、吹き吸いが、今までの我々の常識である「ドミソ」は吹き「レフ」は吸う、というものからかけ離れております。すなわち五線紙の楽譜で線の上にある音符は吹き、線の間にあるものは吸うという配列で、したがって上のドミソは吸う、ということになっています。

正確にくわえさえすれば、G7, Am, Bdim, C, Dm, Em, Fのコードが出ることになります。

## カラーハーモニカ CS-15



日本教育楽器株式会社  
〒162 東京都港区芝大門2-11-10  
TEL.03-3431-1631

品質には万全を期しておりますが、万一不都合がございましたらお買い上げのお店又は左記までご連絡下さい。



## うた ハーモニカの詩

うた  
ハーモニカの詩

ゆうやけに てつぼうの かけーが の ひ

オルガンの なつこの とおくこ える るすばんの いやなこか ばんこを

とりになれ くらにもれ つよくい である カラス まどひから せて ひがしすむ

こばんの くらいもじ あかきうづ く あかきうづ く すなほには

いるいるの おすれもの ベンコの ホールだけ すなにもれる

る くちびるに しおからい なみだなが れる

1998年(平成10年)8月14日 金曜日

飢餓のときにもハーモニカ

窓

論説委員室から

三十年の作曲家生活の歩みをたどる阿久悠の個性に「ムカシ」という名の可愛いオバケ」について書いたパネルがある。

「あの目あなたは強かった」  
「あの目あなたは偉かった」  
「あの目あなたは花だった」

あの目 あの目  
あの目でちろとりさせ

眼目にする  
涙をつけなよ

彼の自伝的小説「飢餓旅行」を映画化した「運兵内ムンライト・セシナ」を東京・銀座のその会館で見た。昭和二十二年二月、戦死した長男の船骨のため巡査一家五人

が淡路島から故郷の豊後を必死す。鉄道と船を乗り継いでの難儀な旅である。

廃墟の神戸。そこは、生命から順に動いていた。命の次は飢餓。欲、そしてはるか後に誇りや尊厳があった。神戸から別府臨海。

ムカシ話

雑魚騒の船上で、やみ屋が酒を振る舞い、巡風歌が上映され、復員兵がハーモニカを吹く。いくさで負けた農民の「暑い夏」を切のどろ。三男が後生ま事を怠らなくて運んできた樽の酒を朝つけてしまふ。中身は使い古しの樽で

うだった。

「おまえは薄づしを運だんじやない。立派に尻をよんを運んだんだ」。父の風だ。国破れて、家廢の。

かつては飢えは飢え、不足は不足だった。いま飢えているものの、ほしいものがよくみえない。豊かき後冬に、何かしら飢餓は存在しているはずだ。

「時代の飢餓感にボールをおつけたい」

それが、「北の宿から」舟唄「下り」など、五半を超える作詞をした阿久悠の歌謡曲論である。

夏はなごころちろりせられるムカシ話があふれる。あす。15。

〈卓〉

もり・けんがハーモニカ

モンゴルの楽団が出演

21日に豊中でコンサート

モンゴルの楽団が出演する「大草原の風を聞こう」が二十一日、豊中市新千里東町二十丁目、千里朝日阪急ビル四階のA&Hホールで開催される。モンゴルの楽団は、モンゴルの楽団が出演する「大草原の風を聞こう」が二十一日、豊中市新千里東町二十丁目、千里朝日阪急ビル四階のA&Hホールで開催される。モンゴルの楽団は、モンゴルの楽団が出演する「大草原の風を聞こう」が二十一日、豊中市新千里東町二十丁目、千里朝日阪急ビル四階のA&Hホールで開催される。

27 大阪 堺泉州 13版A 1998年(平成10年)5月24日 日曜日

楽新 日 楽新 日 楽新



童話作家もりさん  
ハーモニカ  
コンサート

和泉市に住む童話作家もりけんさん(47)が、6月6日、箕面市で童謡のハーモニカコンサートを開く。童謡の作詞、ハーモニカ演奏など幅広く活動しており、「子どもたちが童謡に親しみきっかけに」との願いをこめる。「梅雨空に響け日本の抒情」のタイトルで、「田舎」「砂山」「茶摘み」など日本の歌のほか、ロシア

ア、スイスなどの外国民謡も紹介する。会場は箕面市箕面六丁目、箕面サンプラザ1号館八階の市立箕面文化センター(0727・21・1901)で、午前10時半から四時半まで。入場料は六千六百円。問い合わせは、新舞臺音楽店のハーモニカコンサート係(0727・23・2233)へ。



By Jim Scancarelli

Thank you! You guys are great!

I'm behind a few bars and always looking for the keys!

LET'S TALK TALK TALK! ROCK UP!

SCANCARELLI?

©1997 Tribune Media Services, Inc. All rights reserved.

Wow! The kids really dig Mr Pedersen, Amber!

He's funny and plays great harmonica!

You're my friend forever, Amber! My next tune is "Talk Of The Town!"

And this school will be the talk of the town if you keep throwing trash around!

CLAP CLAP CLAP!

SCANCARELLI?

©1997 Tribune Media Services, Inc. All rights reserved.

Let's start things off with a little litter lullaby labeled... (dig the a-litter-ation?)

..Across The Alley From The Alamo! Whats that got to do with litter?

Why, it's a great spot for a trash can!

LET'S TALK TALK TALK! DON'T DO IT!

SCANCARELLI?

©1997 Tribune Media Services, Inc. All rights reserved.

Hi! I'm Pete Pedersen! Most of you know me from Building Services!

Now! What does an old Jamm'n' Janitor who plays chromatic harmonica and back-up broom know about litter campaigns?

Plenty! Cause I've spent most of my life playing with pick-up bands!

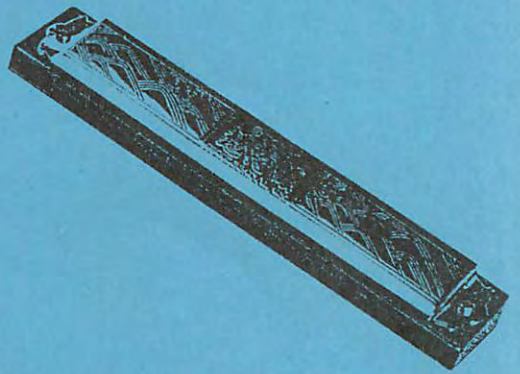
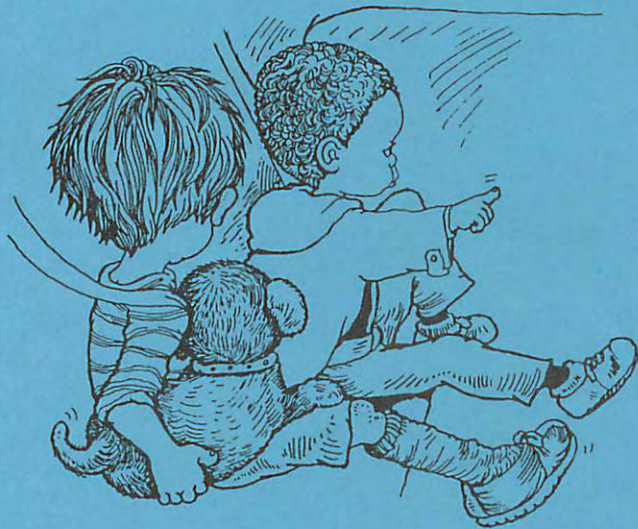
HA HA HA!

SCANCARELLI?

©1997 Tribune Media Services, Inc. All rights reserved.

# Pete Pedersen

## Gasoline Alley



|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| H |   | R |   | O |   | I |   | A |
|   | A |   | M |   | N |   | C |   |

関西八一モ二力連盟